



文化・読書・スポーツに関する
アンケート調査報告書
【概要版】

令和4年3月

足立区 地域のちから推進部
生涯学習支援室 3分野連携担当課

目次

第1章 調査概要.....	1
1 調査名称.....	1
2 調査目的.....	1
3 調査の対象、方法、回収状況.....	1
4 調査期間.....	1
第2章 結果の概要.....	2
1 文化・読書・スポーツにおける関心・行動の実態.....	2
(1) 一般区民（障がい者含む）の実態.....	2
(2) 子どもの実態.....	4
2 文化・読書・スポーツにおける行動がもたらす効果.....	5
(1) 人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素.....	5
(2) 子どもの逆境を乗り越える力.....	6
(3) 子どもの自己評価・自己肯定感.....	7
3 文化分野に関する集計・分析結果.....	8
(1) 文化分野の分析まとめ.....	8
(2) 一般区民（障がい者含む）の文化芸術の実態.....	9
(3) 子どもの文化芸術の実態.....	10
(4) 保護者と子どもそれぞれの文化芸術に対する関心・行動の関連性.....	11
(5) 子どもにおける幼少期と現在の文化芸術の関連性.....	12
(6) 関心・行動別にみた文化芸術につながるきっかけ.....	13
(7) 着目した項目（文化芸術のうち関心のあるジャンル）.....	13
4 読書分野に関する集計・分析結果.....	14
(1) 読書分野の分析まとめ.....	14
(2) 一般区民（障がい者含む）の読書活動の実態.....	15
(3) 子どもの読書活動の実態.....	16
(4) 保護者と子どもそれぞれの読書に対する関心・行動の関連性.....	17
(5) 子どもにおける幼少期と現在の読書の関連性.....	18
(6) 関心・行動別にみた読書につながるきっかけ.....	19
(7) 着目した項目（電子書籍の利用状況）.....	19
5 スポーツ分野に関する集計・分析結果.....	20
(1) スポーツ分野の分析まとめ.....	20
(2) 一般区民（障がい者含む）の運動・スポーツの実態.....	21
(3) 子どもの運動・スポーツの実態.....	22
(4) 保護者と子どもそれぞれの運動・スポーツに対する 関心・行動の関連性.....	23
(5) 子どもにおける幼少期と現在の運動・スポーツの関連性.....	24
(6) 関心・行動別にみた運動・スポーツにつながるきっかけ.....	25
(7) 着目した項目（みるスポーツ、ささえるスポーツ）.....	25
6 3分野を横断した分析.....	26
(1) 3分野を横断した分析まとめ.....	26
(2) 関心・行動の傾向からみる分野間の関連性.....	27
(3) 3分野間で連携した取組みの地域への広がり.....	28
(4) 新しい生活様式に対応した意識・行動の変化.....	29
(5) 各分野の関心・行動と地域への愛着や誇り.....	35

1 調査名称

第1章 調査概要

1 調査名称

足立区 文化・読書・スポーツに関するアンケート調査

2 調査目的

令和4年度に実施する3分野計画の中間検証に向けた基礎調査として、文化・読書・スポーツの各分野における関心や行動の実態と、関心喚起や行動変容のきっかけや課題を把握する。

3 調査の対象、方法、回収状況

No.	対象	方法	配付数	回答数	回答率
1	16歳以上の一般区民	郵送・WEB	8,000件	2,849件 ^{※1}	35.6%
2	障がい者（団体を通じて調査）		200件	98件 ^{※2}	49.0%
3	区立小学校（一部）に在籍する小学5年生の保護者・児童	学校経由	643件	559件	86.9%
4	区立中学校（一部）に在籍する中学1年生の保護者・生徒		753件	605件	80.3%

※1 一般区民の回答(2,849件)の内訳：郵送:2,270件(28.4%)／WEB:579件(7.2%)

※2 障がい者の回答(98件)の内訳：郵送:90件(45.0%)／WEB:8件(4.0%)

4 調査期間

No.	期間
1	令和3年10月21日(木)～11月12日(金)
2	令和3年11月22日(月)～12月24日(金)
3・4	令和3年10月18日(月)～11月1日(月)

第2章 結果の概要

1 文化・読書・スポーツにおける関心・行動の実態

文化・読書・スポーツにおける関心の有無及び行動の有無に対する回答に基づき、以下のとおり「無関心層」「関心層」「行動層」に分類し、割合を算出した。

<「無関心層」・「関心層」・「行動層」の定義>

	関心あり	関心なし
行動あり	行動層	その他
行動なし	関心層	無関心層

注1)文化分野の「行動あり」は「過去1年間で文化芸術を鑑賞した」と定義した。

注2)読書分野の「行動あり」は「過去1か月間で本を読んだ」と定義した。

注3)スポーツ分野の「行動あり」は「過去1年間で運動・スポーツを実施した」と定義した。

文化・読書・スポーツの「無関心層」・「関心層」・「行動層」の定義

分野	分類	関心の有無	行動の有無
文化	無関心層	「文化芸術」に関心がなく、 <u>かつ</u>	過去1年間で 文化芸術を鑑賞しなかった人
	関心層	「文化芸術」に関心があり、 <u>かつ</u>	
	行動層	「文化芸術」に関心があり、 <u>かつ</u>	過去1年間で 文化芸術を鑑賞した人
	その他	「文化芸術」に関心がなく、 <u>かつ</u>	
読書	無関心層	「読書」に関心がなく、 <u>かつ</u>	過去1か月間で 本を読まなかった人
	関心層	「読書」に関心があり、 <u>かつ</u>	
	行動層	「読書」に関心があり、 <u>かつ</u>	過去1か月間で本を読んだ人
	その他	「読書」に関心がなく、 <u>かつ</u>	
スポーツ	無関心層	「運動・スポーツ」に関心がなく、 <u>かつ</u>	過去1年間で 運動・スポーツを実施しなかった人
	関心層	「運動・スポーツ」に関心があり、 <u>かつ</u>	
	行動層	「運動・スポーツ」に関心があり、 <u>かつ</u>	過去1年間で 運動・スポーツを実施した人
	その他	「運動・スポーツ」に関心がなく、 <u>かつ</u>	

1 文化・読書・スポーツにおける関心・行動の実態

(1) 一般区民（障がい者含む）の実態

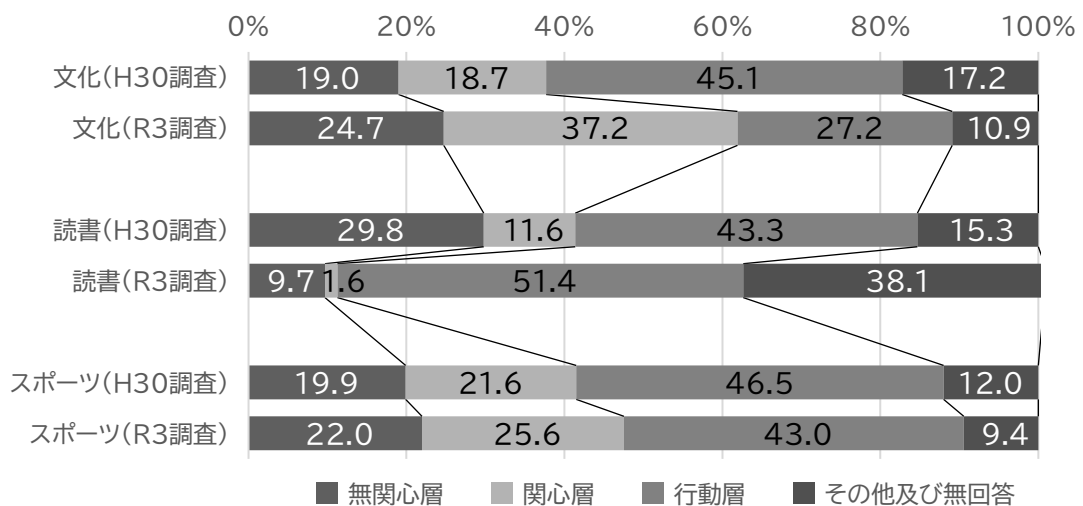
一般区民向け調査

- 読書分野、スポーツ分野の行動層が高くなっている。

<一般区民の「無関心層」・「関心層」・「行動層」の割合>

	文化	読書	スポーツ
無関心層	24.7% (19.0%)	9.7% (29.8%)	22.0% (19.9%)
関心層	37.2% (18.7%)	1.6% (11.6%)	25.6% (21.6%)
行動層	27.2% (45.1%)	51.4% (43.3%)	43.0% (46.5%)
その他及び無回答	10.9% (17.2%)	38.2% (15.3%)	9.4% (12.0%)

※()内は平成30年度調査結果。以下「H30調査」と表記。



(2) 子どもの実態

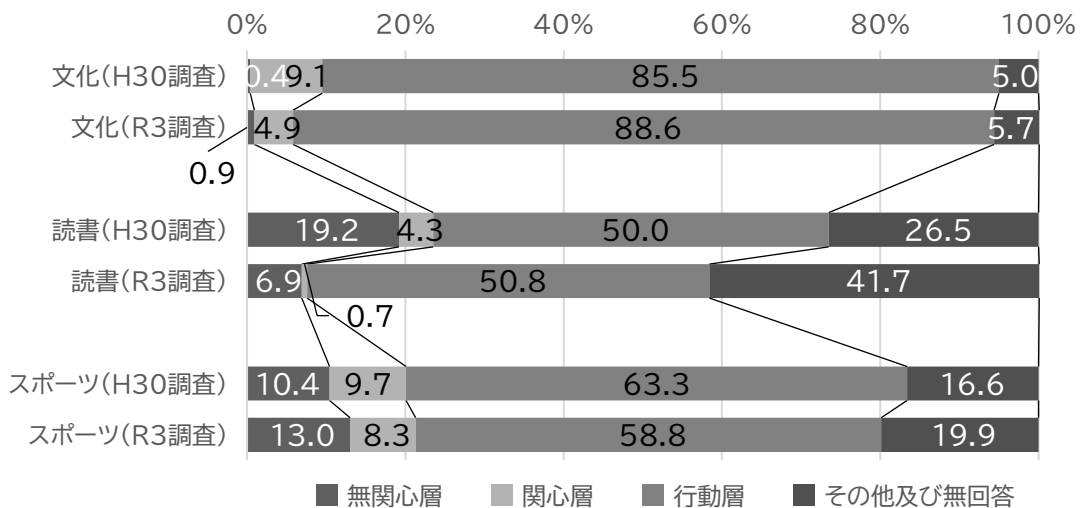
小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 文化・読書・スポーツすべての分野で行動層が5割以上となっている。一般区民(16歳以上)と比べて、子どものほうが行動層の割合が高くなっている。

<子どもの「無関心層」・「関心層」・「行動層」の割合>

	文化	読書	スポーツ
無関心層	0.9% (0.4%)	6.9% (19.2%)	13.0% (10.4%)
関心層	4.9% (9.1%)	0.7% (4.3%)	8.3% (9.7%)
行動層	<u>88.6%</u> (85.5%)	<u>50.8%</u> (50.0%)	<u>58.8%</u> (63.3%)
その他及び無回答	5.7% (5.0%)	41.7% (26.5%)	19.9% (16.6%)

※()内はH30調査



2 文化・読書・スポーツにおける行動がもたらす効果

各分野がひとやまちにもたらす効果を検討するため、①人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素②子どもの逆境を乗り越える力③子どもの自己評価・自己肯定感と、文化・読書・スポーツにおける関心・行動の度合いとの関連性を分析した。

(1) 人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素

一般区民向け調査

- すべての分野における「行動層」は、「無関心層」「関心層」よりも総じて「人生100年時代を心豊かに生きる6つの要素」を有している。
- H30調査と同様の傾向がみられる。

<人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素の合計点の平均>

	文化	読書	スポーツ
無関心層	22.20 (20.00)	20.95 (21.91)	18.41 (21.04)
関心層	21.15 (22.59)	19.24 (20.48)	20.30 (21.43)
行動層	<u>22.27</u> (22.95)	<u>21.95</u> (23.04)	<u>22.21</u> (23.00)

※()内はH30調査

注1)人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素に該当する6項目を5段階で自己評価させた。

注2)肯定的な回答の「あてはまる」=5点から、否定的な回答の「あてはまらない」=1点を配点した。

注3)一人の回答者における6つの要素の合計点の最小値は6点、最大値は30点である。

【解説】人生100年時代を心豊かに生きるための6つの要素

文化・読書・スポーツの各分野の学識経験者及び専門家、区民、行政で構成する足立区文化・読書・スポーツ総合推進会議(平成29年9月～令和2年7月設置)の検討の結果、「人生100年時代を心豊かに生きるために必要な要素」を以下の6つにまとめた。

- 1 自分のやりたいことに取り組もうとする意欲
- 2 何歳になっても知らないことを知り、学ぼうとする態度
- 3 新しいことにチャレンジし、始めようとする好奇心
- 4 異なる考え方や価値観を尊重しようとする姿勢
- 5 まわりの人の役に立とうとする気持ち
- 6 地域とのつながりを持とうとする思い

(2) 子どもの逆境を乗り越える力

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け）

- 自らが「行動層」である保護者は、「無関心層」「関心層」である保護者よりも、すべての分野において子どもの逆境を乗り越える力は高いと考える傾向がみられた。
- H30 調査と比較すると、読書分野で高得点となった層が「関心層」から「行動層」に移っている。

<子どもの逆境を乗り越える力の合計点の平均>

	文化	読書	スポーツ
無関心層	24.58 (26.00)	24.65 (26.98)	23.37 (26.71)
関心層	24.28 (26.86)	23.86 (29.51)	24.72 (28.26)
行動層	<u>29.21</u> (28.39)	<u>28.87</u> (28.98)	<u>28.84</u> (28.68)

※()内は H30 調査

注1)子どもの逆境を乗り越える力に該当する8項目を5段階で保護者に評価させた。

注2)肯定的な回答の「まったくこのとおり」=5点から、否定的な回答の「まったくちがう」=1点を配点した。

注3)一人の回答者における逆境を乗り越える力の合計点の最小値は8点、最大値は40点である。

【解説】子どもの逆境を乗り越える力について

文化・読書・スポーツそれぞれの関心・行動の度合いと、子どもの逆境を乗り越える力との関連性をみるために、「子どもの健康・生活実態調査」と同様の次の8項目(※)について尋ねています。

- (1)将来について、明るい面を言うことができる
- (2)自分のベストを尽くそうとする
- (3)馬鹿にされたり、悪口を言われても、うまく対処することができる
- (4)他人にきちんと挨拶することができる
- (5)大人が指示しなくとも、自ら学校の準備、宿題、家の手伝いができる
- (6)必要な時には適切にアドバイスを求めることができる
- (7)将来よい結果となるように、今欲しいものをあきらめたり、嫌なことでも実行することができる
- (8)自分がわからなかったことを知るために、質問をすることができる

※Devereux Students Strengths Assessment (DESSA)を参考に、東京医科歯科大学が開発した尺度 Children's Resilient Coping Scale (CRCS)を引用しています。

引用: Doi S, Fujiwara T, Ochi M, Isumi A, & Kato T. (2018). Association of sleep habits with behavior problems and resilience of 6- to 7-years-old children: Results from the A-CHILD study. *Sleep Med*, 45, 62-68.

(3) 子どもの自己評価・自己肯定感

小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 文化分野において「関心層」は、「無関心層」「行動層」よりも自己評価・自己肯定感が高い。
- 読書分野において「無関心層」は、「関心層」「行動層」よりも自己評価・自己肯定感が高い。
- スポーツ分野において「行動層」は、「無関心層」「関心層」よりも自己評価・自己肯定感が高い。
- H30 調査と比較すると、スポーツ分野のみ、同様の傾向がみられる。

<子どもの自己評価・自己肯定感の合計点の平均>

	文化	読書	スポーツ
無関心層	23.00 (22.50)	<u>24.06</u> (25.32)	22.72 (22.85)
関心層	<u>24.08</u> (24.73)	23.25 (26.09)	23.51 (26.04)
行動層	23.83 (26.63)	23.82 (26.88)	<u>24.23</u> (27.45)

※()内は H30 調査

注1)子どもの自己評価・自己肯定感に該当する10項目を4段階で子どもに自己評価させた。

注2)肯定的な回答の「はい」=4点から、否定的な回答の「いいえ」=1点を配点した。

注3)一人の回答者における自己評価・自己肯定感の合計点の最小値は10点、最大値は40点である。

【解説】子どもの自己評価・自己肯定感について

子どもの逆境を乗り越える力と同様に、文化・読書・スポーツそれぞれの関心・行動の度合いと、子どもの自己評価・自己肯定感との関連性をみるために、「子どもの健康・生活実態調査」と同様の次の10項目(※)について尋ねています。

- (1)自分に、自信がありますか
- (2)たいていのことは、人よりうまくできると思いますか
- (3)自分には、人にじまんできるところがたくさんあると思いますか
- (4)何をやってもうまくいかないような気がしますか
- (5)今の自分に、まんぞくしていますか
- (6)自分はきっと、えらい人になれると思いますか
- (7)自分は、あまり役に立たない人間だと思いますか
- (8)自分の意見は、自信をもって言えますか
- (9)自分にはあまりいいところがないと思いますか
- (10)失敗をするのではないかと、いつも心配ですか

※児童用コンピテンス尺度の「自己価値」を引用しています。

引用:桜井茂男(1992). 小学校高学年における自己意識の検討. 実験社会心理学研究, 32, 85-94.

桜井茂男(2007). 児童用コンピテンス尺度 桜井茂男・松井豊(編). 心理測定尺度集IV: 子どもの発達を支える<対人関係・適応>. サイエンス社, 東京, pp.22-27.

3 文化分野に関する集計・分析結果

(1) 文化分野の分析まとめ

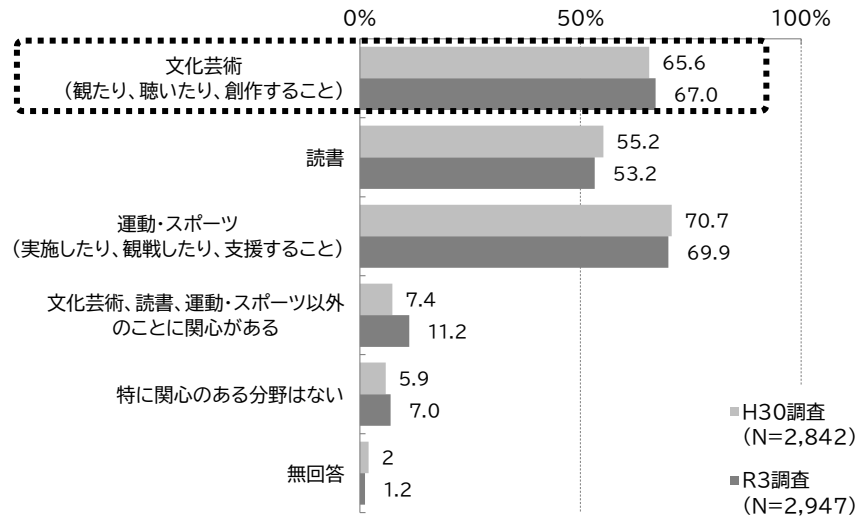
- 一般区民の文化分野への関心は H30 調査時と大きな変化はないが、実際に文化芸術の作品を観たり聴いたりした人の数は大きく減少している【P.9】。その理由として「新型コロナウイルスの影響」という回答が最も多くなっており、実際の活動の機会が減少したことが推察される【P.13】。
- 文化分野への関心は H30 調査と比較して大きな変化は見られないが、今回の調査で関心のあるジャンルに偏りがあることが明らかになった。
- 関心のあるジャンルについてみると、「音楽」への関心が最も高くなっている。次いで「メディア(映画、漫画、アニメなど)」との差は 15 ポイント以上となっており、関心の高いジャンルの取組を検討していくことも重要な視点となると考えられる【P.13】。
- 子どもについても文化分野への関心は H30 調査時と大きな変化はみられない【P.10】。実際に文化芸術を鑑賞した割合は 90%以上と高水準であるが、内訳を見ると特にオンライン等での鑑賞が施設での鑑賞よりも 20 ポイント以上高くなっている【P.10】。このことから、オンライン等にて、さらなる関心を喚起していく取組も重要な視点になると考えられる。
- 一方で、過去1年間で、学校行事以外で文化ホールや美術館、映画館などに出かけて、文化芸術を鑑賞した子どもは 57.6%となっている【P.10】。このことから、引き続き、文化芸術に直接ふれる体験機会の提供を検討していくことも重要な視点になると考えられる。
- 保護者の文化芸術への関心が高く、また、就学前に文化芸術にふれていた子どもは現在も文化芸術を鑑賞している傾向にある【P.11-12】。このことから、子どもの文化芸術の行動には、保護者の関心・行動が影響することが推察される。

3 文化分野に関する集計・分析結果

(2) 一般区民（障がい者含む）の文化芸術の実態

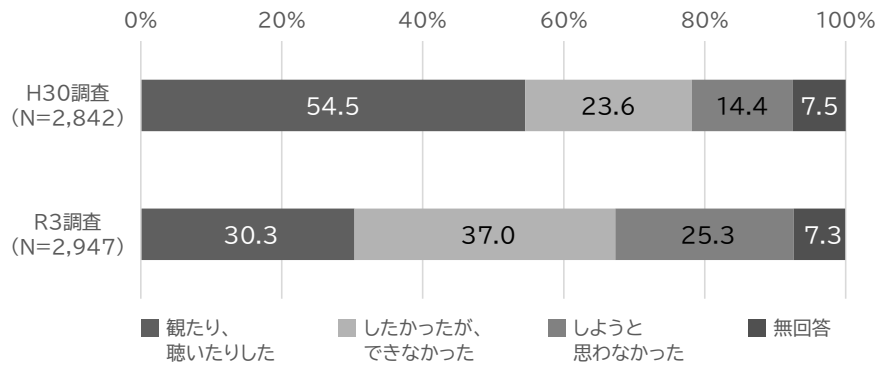
一般区民向け調査

- 文化芸術に関心のある人は65.6%となっている。
- H30調査と概ね同じ割合となっている。



<文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 過去1年間に文化ホールや美術館等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、文化芸術の作品を観たり、聴いたりした人は30.3%とH30調査と比較して20ポイント以上下回っている。

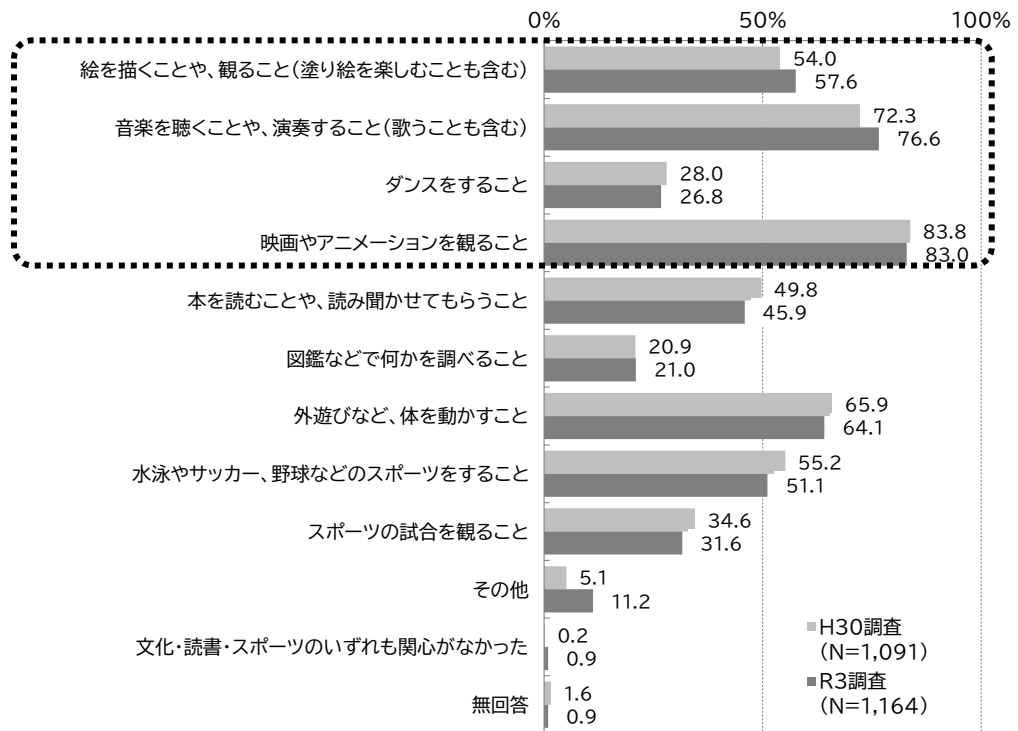


<文化芸術の鑑賞の有無>

(3) 子どもの文化芸術の実態

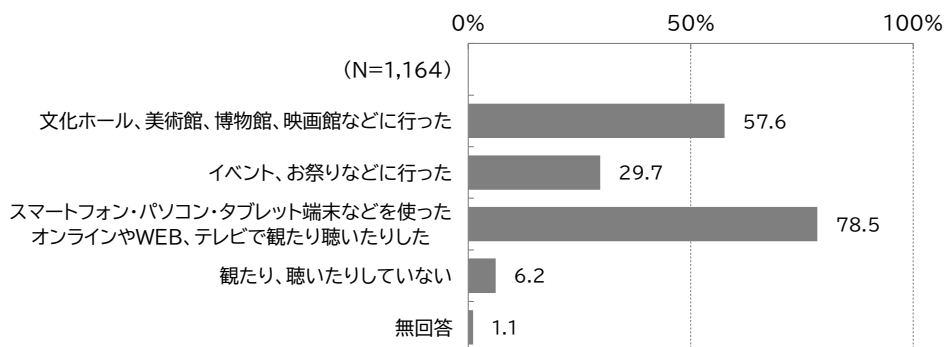
小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 子どもの文化芸術への関心をみると、「映画やアニメーションを観ること」が最も高く、ついで「音楽を聴くことや、演奏すること(歌うことも含む)」「絵を描くことや、観ること(塗り絵を楽しむことも含む)」「ダンスをすること」となっている。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



<子どもの文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 過去1年間で、学校行事以外で文化ホールや美術館、映画館などに出かけて、文化芸術を鑑賞した子どもは 57.6%となっている。
- なんらかの方法で文化芸術を鑑賞した子どもの割合(全体から「観たり、聴いたりしていない」「無回答」を除いた割合)は 92.7%となっている。



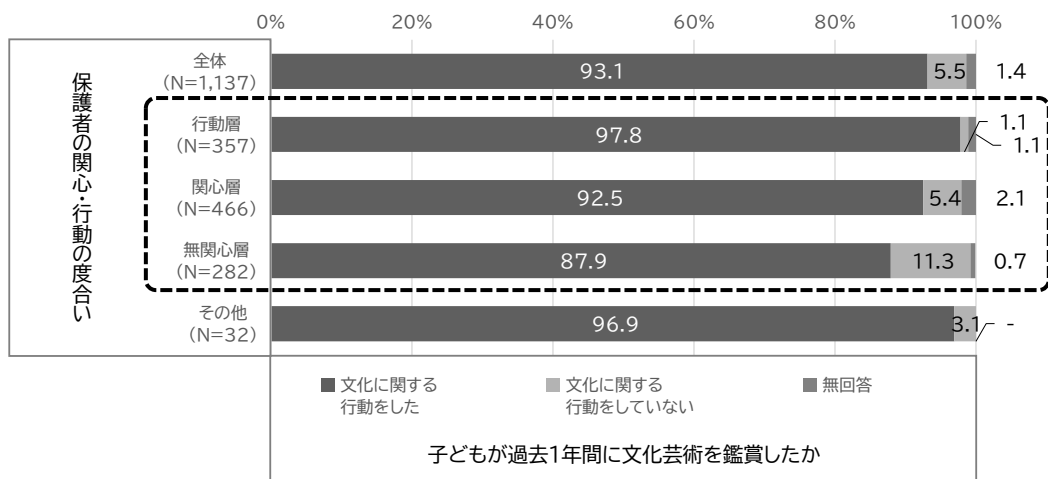
<子どもの文化芸術鑑賞の有無>

3 文化分野に関する集計・分析結果

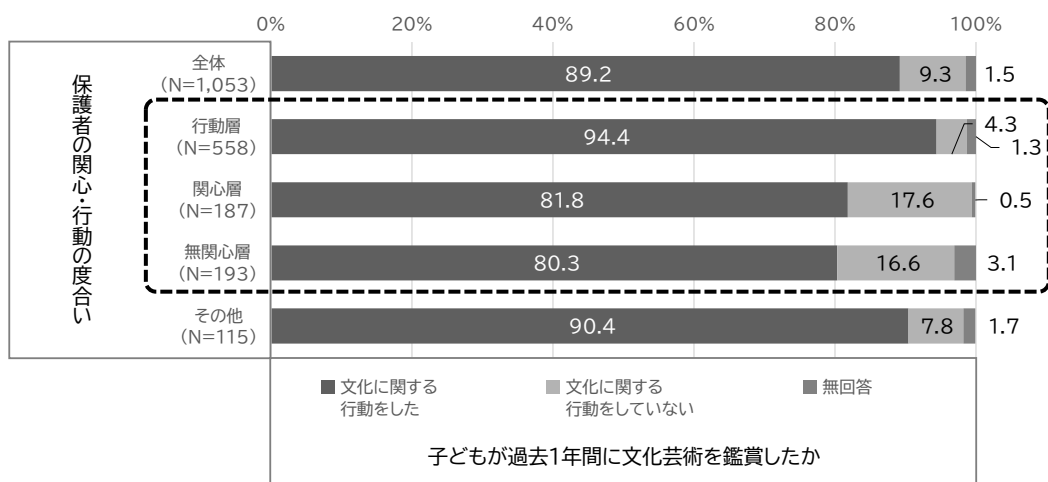
(4) 保護者と子どもそれぞれの文化芸術に対する関心・行動の関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 保護者の文化芸術への関心・行動の度合いが高いほど、子どもが過去1年間に文化芸術を鑑賞した割合が多い。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査

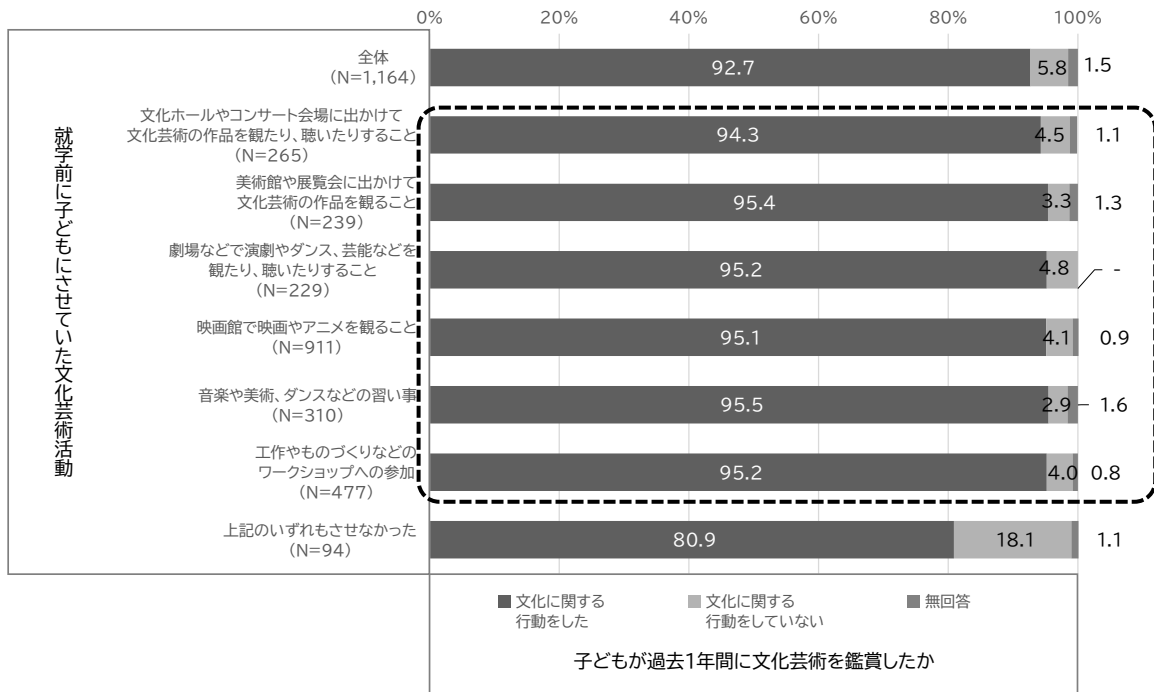


<保護者と子どもそれぞれの文化芸術に対する関心・行動の関連性>

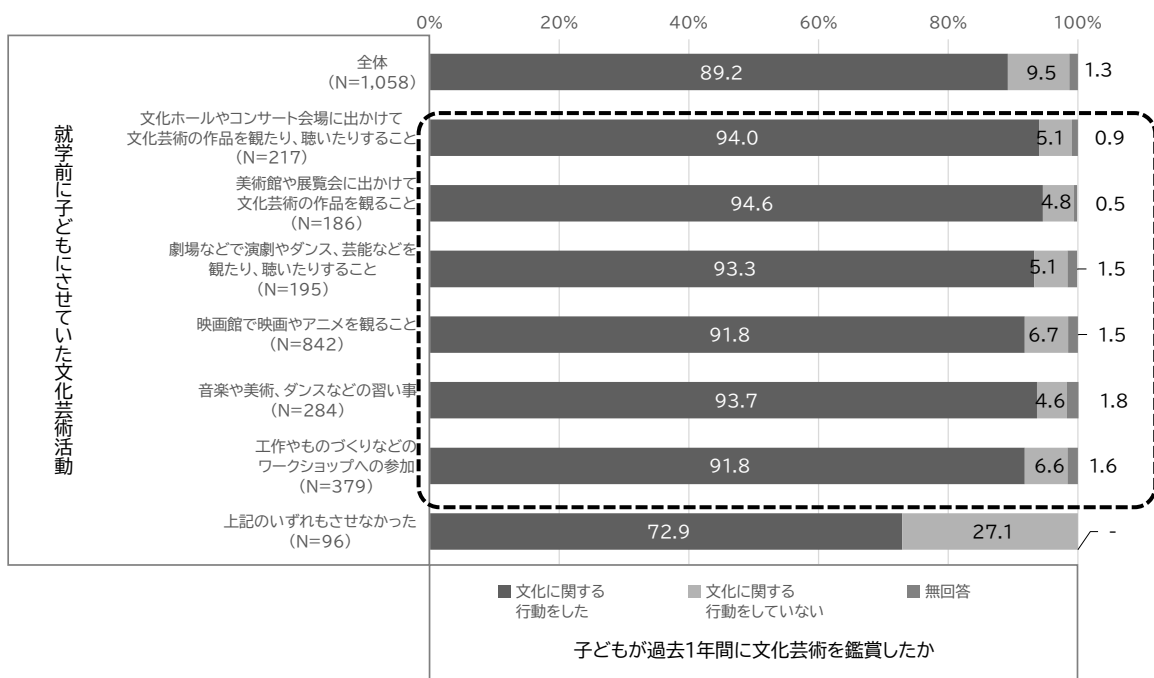
(5) 子どもにおける幼少期と現在の文化芸術の関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 就学前に文化芸術に親しんでいた子どもほど、現在も文化芸術を鑑賞している傾向にある。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査



<子どもにおける幼少期と現在の文化芸術の関連性>

(6) 関心・行動別にみた文化芸術につながるきっかけ

一般区民向け調査

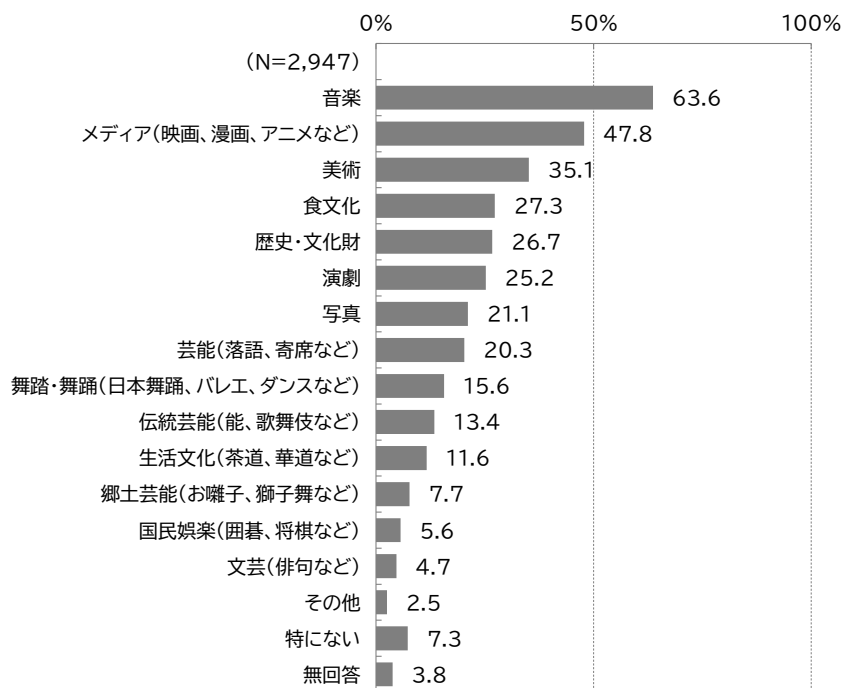
- 一般区民で関心をもったきっかけについてみると、関心層では「ドラマや映画を通じて」が最も多く、行動層では「特定の作家・アーティストや作品に関心を持った」が最も多くなっている。
- 文化芸術の作品を観たり、聴いたりしなかった理由は「新型コロナウイルスの影響のため」が最も多くなっている。

小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 子どもについて、関心層が鑑賞するきっかけとしては、「兄弟、姉妹や友達と一緒にいける」が最も多くなっている。

(7) 着目した項目（文化芸術のうち関心のあるジャンル）

- 「音楽」が 63.6%と最も多く、次いで「メディア(映画、漫画、アニメなど)」が 47.8%、「美術」が 35.1%となっている。



<興味や関心のある文化芸術のジャンル>

4 読書分野に関する集計・分析結果

(1) 読書分野の分析まとめ

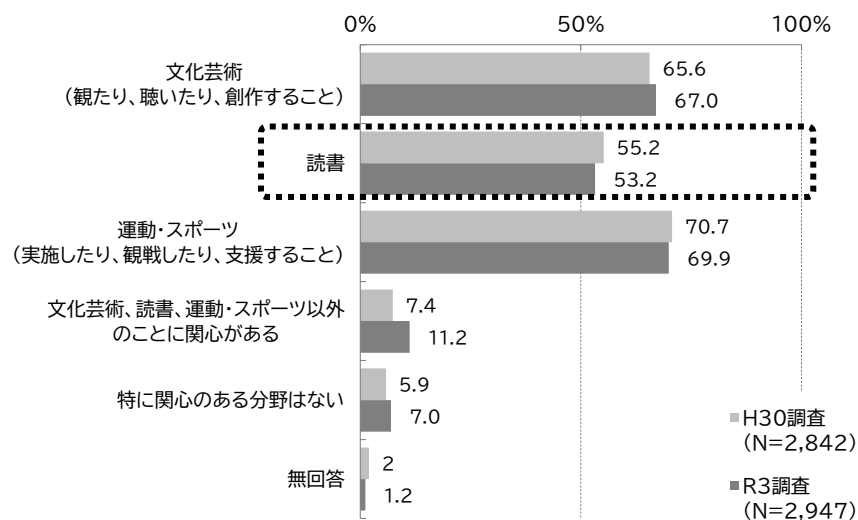
- 一般区民の読書分野への関心、実際に本を読んだ人の割合はH30調査時と大きな変化はみられない【P.15】。
- 関心をもつきっかけは関心層、行動層ともに「特定の著者や本に関心を持った」が最も多く、本を読まなかった理由は「特に理由はない」「年をとったから」「面倒くさいから」などが多くなっていることから、読書は個人の志向によるところが大きいことが推察される【P.19】。
- 子どもについて読書分野への関心、実際に本を読んだ人の割合はH30調査時と大きな変化はみられない【P.16】。本を読んだ割合は東京都の調査と比較すると低く、引き続き子どもの読書活動を推進していくことが重要になる【P.16】。
- 保護者の読書への関心が高く、また、就学前に読書にふれていた子どもは現在も読書をしている傾向にある【P.17-18】。このことから、子どもの読書分野の行動には、保護者の関心・行動が影響することが推察される。
- 子どもが読書に関心をもつきっかけは「一緒に本を楽しむ友人と出会える」が最も多くなっていることから、読書活動そのものの推進だけでなく、読書を通して生まれるつながりに着目することも重要な視点になると推察される【P.19】。
- 電子書籍の利用頻度は「ほぼ毎日」「週に1度」「月に1度」を合わせると、一般区民が32.8%【P.19】、子どもが30.0%【P.19】となっている。一方、過去1か月間に本を読んだ人は、一般区民、子どもともに約50%であり、区民の読書の手段として電子書籍が浸透してきていると推察される。

4 読書分野に関する集計・分析結果

(2) 一般区民（障がい者含む）の読書活動の実態

一般区民向け調査

- 読書に関心のある人は53.2%となっている。
- H30調査と概ね同じ割合となっている。

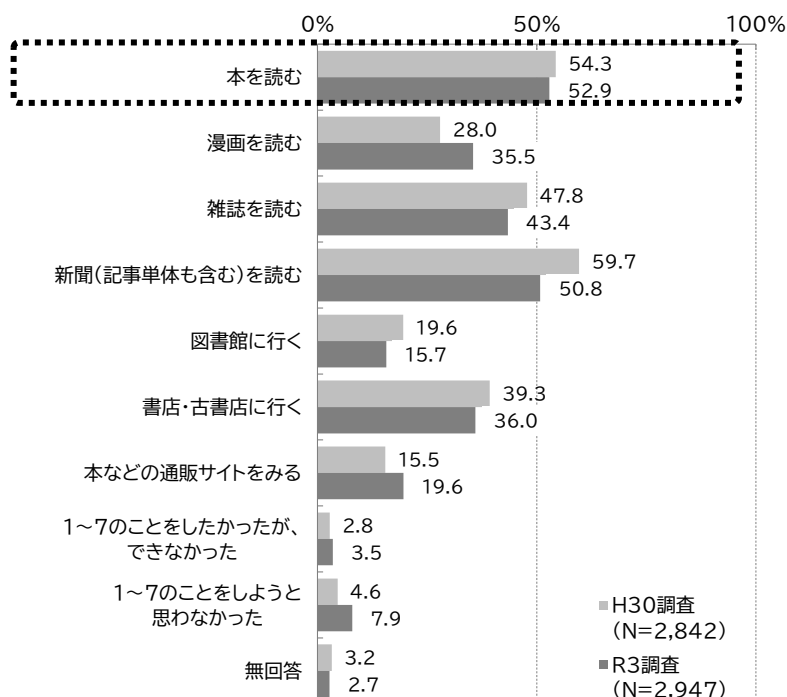


<文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 過去1か月間に本を読んだ人は52.9%で、全国調査^{注1、2)}とほぼ同様の割合となっている。
- H30調査と概ね同じ割合となっている。

注1) 読書世論調査【全国】(平成29年): 日ごろ書籍を読むと回答した人は45.0%

注2) 国語に関する世論調査【全国】(平成25年度): 1か月に1冊以上本を読む人は52.5%

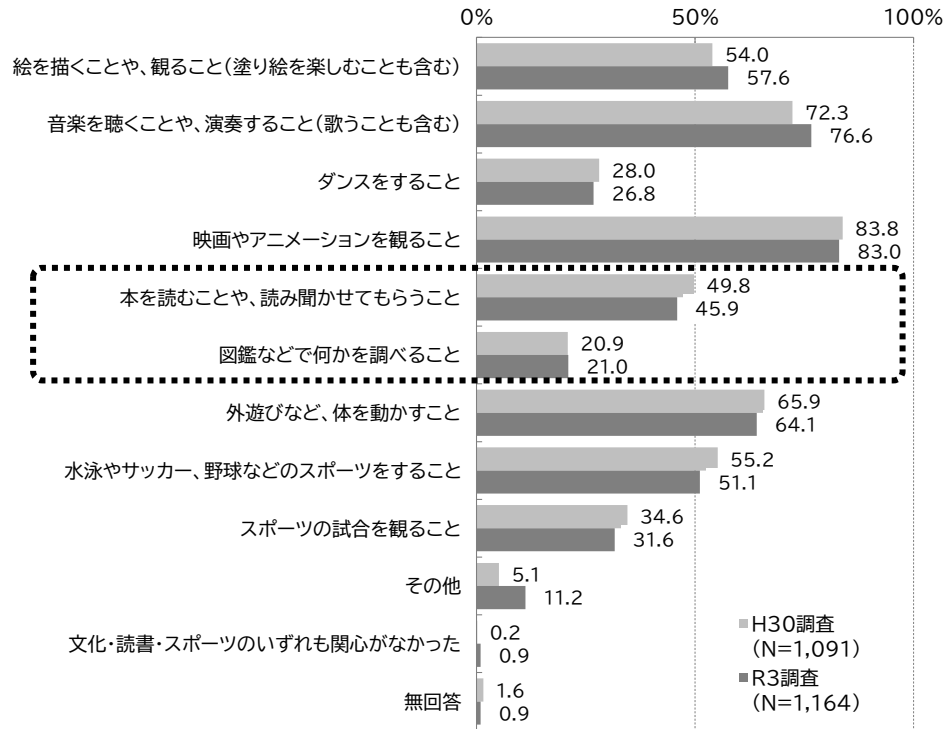


<読書活動の有無>

(3) 子どもの読書活動の実態

小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

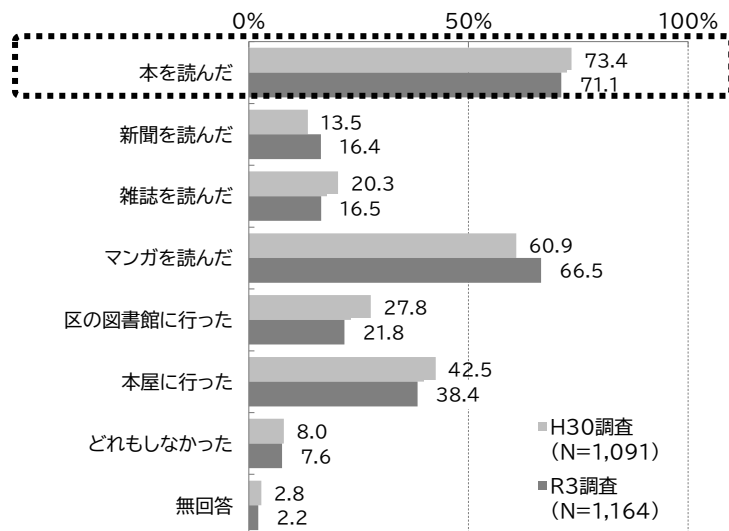
- 子どもの読書活動への関心をみると、「本を読むことや、読み聞かせてもらうこと」が最も高く、ついで「図鑑などで何かを調べること」となっている。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



<子どもの文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 過去1ヶ月間で本を読んだ子どもは 71.1%で東京都^{注1)}と比較すると低くなっている。
- H30 調査と概ね同じ割合となっている。

注1) 令和元年度「児童・生徒の読書活動状況」等に関する調査(令和2年3月東京都教育委員会): 1ヶ月間に本を読んだ小学5年生は91.9%、中学1年生は93.1%



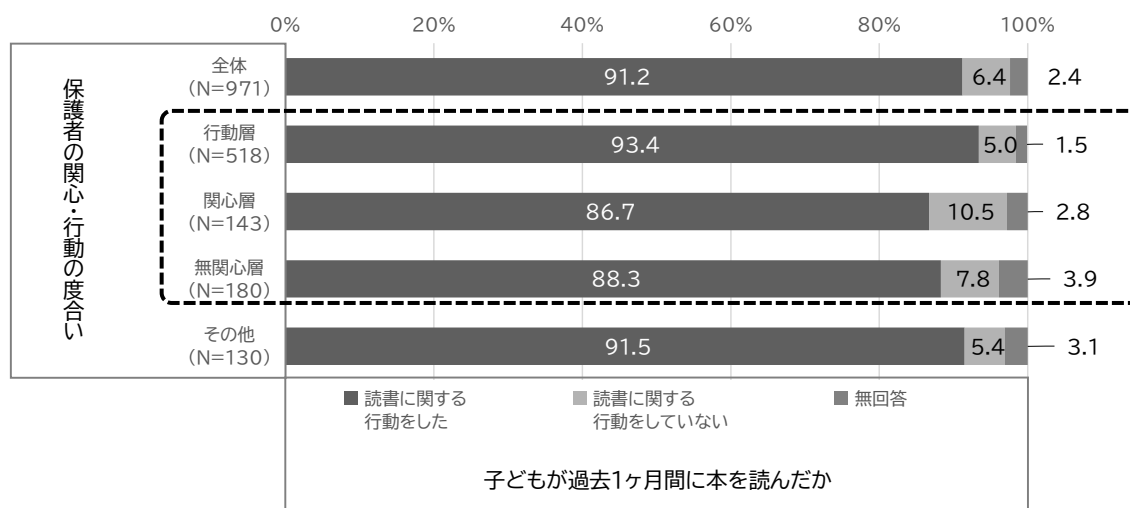
<子どもの読書活動の有無>

4 読書分野に関する集計・分析結果

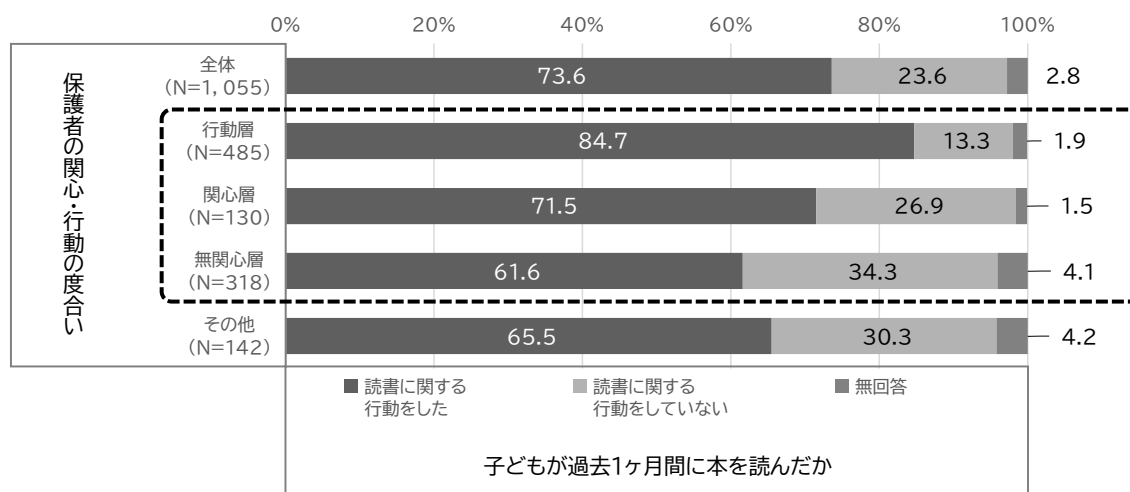
(4) 保護者と子どもそれぞれの読書に対する関心・行動の関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 保護者が読書に関心を持ち、本を読んでいる場合には、過去1ヶ月に本を読んだ子どもが多くなっている。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査

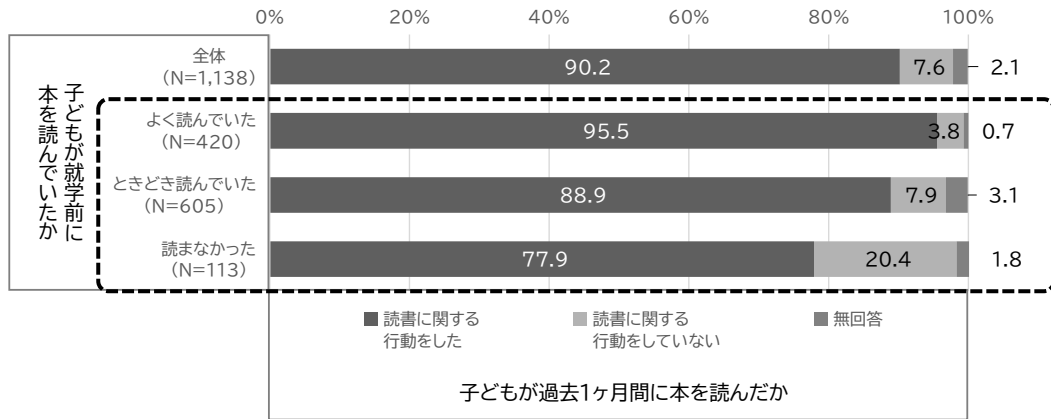


<保護者と子どもそれぞれの読書に対する関心・行動の関連性>

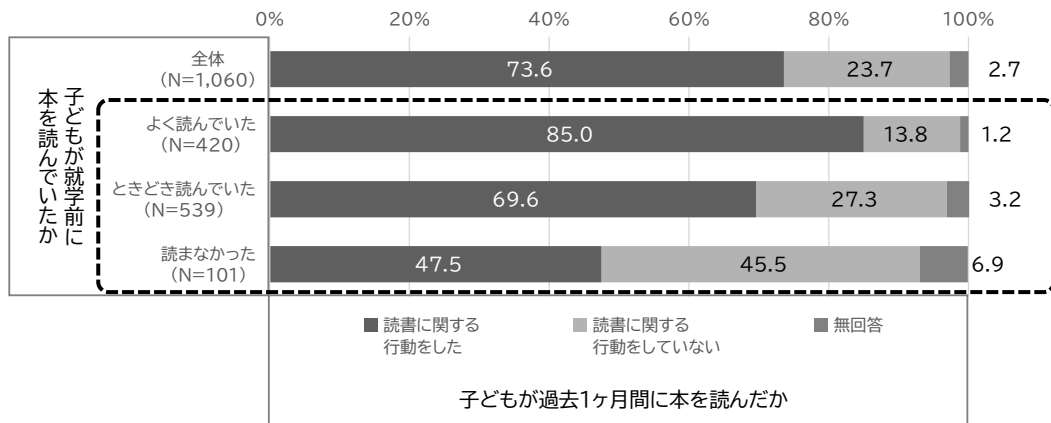
(5) 子どもにおける幼少期と現在の読書の関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 就学前に本を読んでいた子どもほど、現在も本を読んでいる傾向にある。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査



<子どもにおける幼少期と現在の読書の関連性>

(6) 関心・行動別にみた読書につながるきっかけ

一般区民向け調査

- 一般区民で関心をもったきっかけについてみると、関心層、行動層ともに「特定の著者や本に関心を持った」が最も多くなっている。
- 本を読まなかった理由は「特に理由はない」が最も多く、ついで「年をとったから」「面倒くさいから」の順となり、H30 調査と同様の傾向となっている。

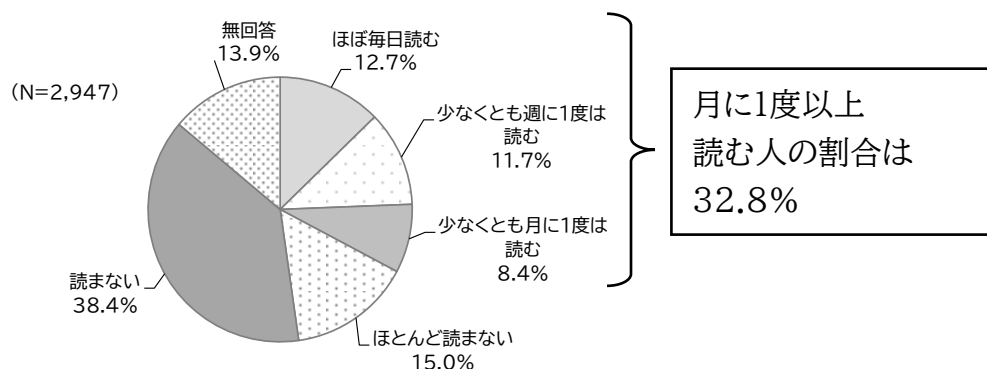
小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 子どもについてみると、本を読むようになるきっかけとしては、「一緒に本を楽しむ友人と出会える」(26.1%)が多くなっている。

(7) 着目した項目（電子書籍の利用状況）

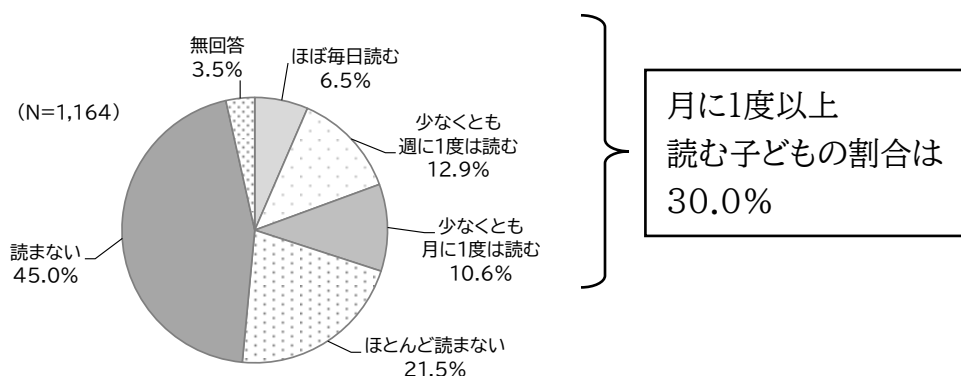
一般区民向け調査

- 「読まない」が 38.4%と最も多く、次いで「ほとんど読まない」が 15.0%、「ほぼ毎日読む」が 12.7%となっている。



小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 「読まない」が 45.0%と最も多く、次いで「ほとんど読まない」が 21.5%、「少なくとも週に1度は読む」が 12.9%となっている。



5 スポーツ分野に関する集計・分析結果

(1) スポーツ分野の分析まとめ

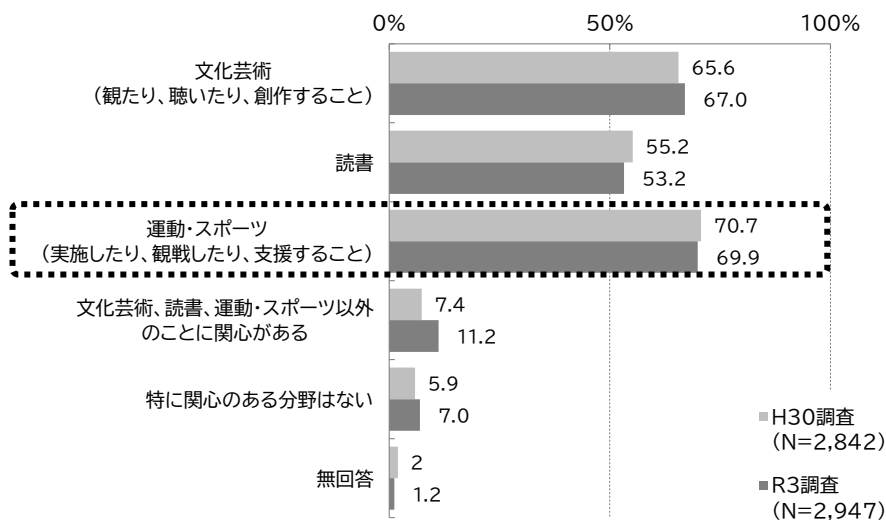
- 一般区民のスポーツ分野への関心は H30 調査時と大きな変化はみられないが、実際に運動・スポーツを実施した人の数は若干減少している【P.21】。その理由として「新型コロナウイルスの影響」という回答が最も多くなっており、実際の活動の機会が減少したことが推察される【P.25】。
- 週に1日以上運動・スポーツを実施した人の割合は16歳以上で35.2%で、国や東京都と比較して低い割合となっている【P.21】。
- みるスポーツは「観た」が41.7%となっている一方で「しようと思わなかった」が37.3%となっている。また、「観たかったが、観ることができなかった」が14.7%となっている【P.25】。今後、関心はあったが行動できなかった14.7%の層の行動変容に影響を与える働きかけが求められる。
- ささえるスポーツは「しなかった」が75.0%となっており、ささえるスポーツの認知度向上と機会の拡充が重要になるといえる【P.25】。
- 子どもについてもスポーツ分野への関心、行動はH30調査時と大きな変化はみられない【P.22】。
- 学校以外で30分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことを「ほとんどしない・全くしない」子どもは21.5%であり、男子女子ともに、年齢があがるにつれて、その割合は増加している【P.22】。この傾向はH30調査時と同様で、引き続きする子どもとしない子どもの二極化が課題になることが推察される。
- 保護者のスポーツへの関心が高く、また、就学前に体を動かす遊び等を行っていた子どもは現在もスポーツをしている傾向にある【P.23-24】。このことから、子どものスポーツの行動には、保護者の関心・行動が影響することが推察される。
- 子どもがスポーツに関心をもつきっかけは「兄弟、姉妹や友達と一緒に運動・スポーツができる」が最も多くなっていることから、スポーツそのものの推進だけでなく、スポーツを通じた交流に着目することも重要な視点になると推察される【P.25】。

5 スポーツ分野に関する集計・分析結果

(2) 一般区民（障がい者含む）の運動・スポーツの実態

一般区民向け調査

- 運動・スポーツに関心のある人は 69.9%となっている。
- H30 調査と概ね同じ割合となっている。

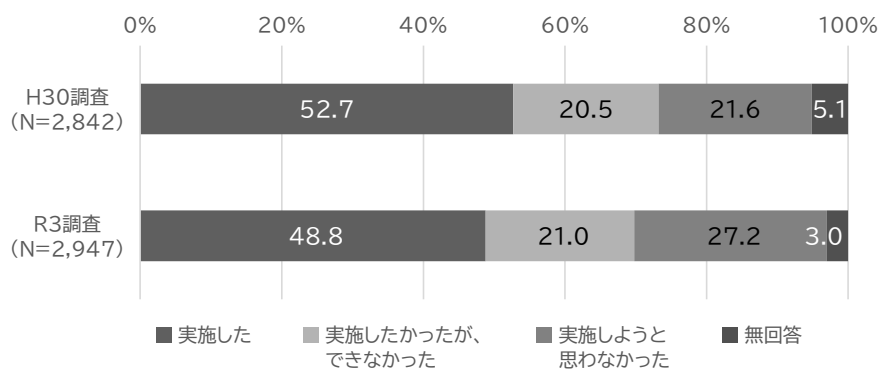


<文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 過去1年間に運動・スポーツを実施した人(16歳以上)は 48.8%となっている。
- 週に1日以上運動・スポーツを実施した人は16歳以上で 35.2%と、東京都^{注1)}及び全国^{注2)}の調査と比べると低くなっている。
- 障がい者のスポーツ実施率は 36.7%となっている。(※回収数が 100 件未満のため参考値として記載。)

注1)【スポーツ】都民のスポーツ活動等に関する調査結果(速報)(令和3年):週に1日以上スポーツを実施した人は68.9%

注2)令和2年度「スポーツの実施状況等に関する世論調査」:週に1日以上スポーツを実施した人は成人で59.9%

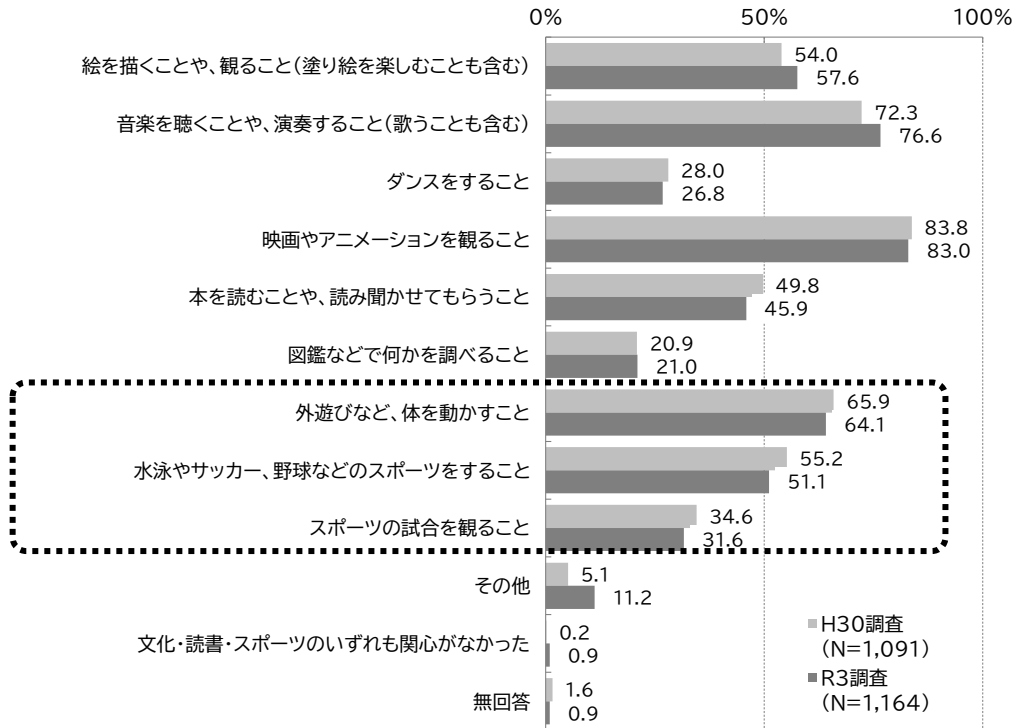


<運動・スポーツ実施の有無>

(3) 子どもの運動・スポーツの実態

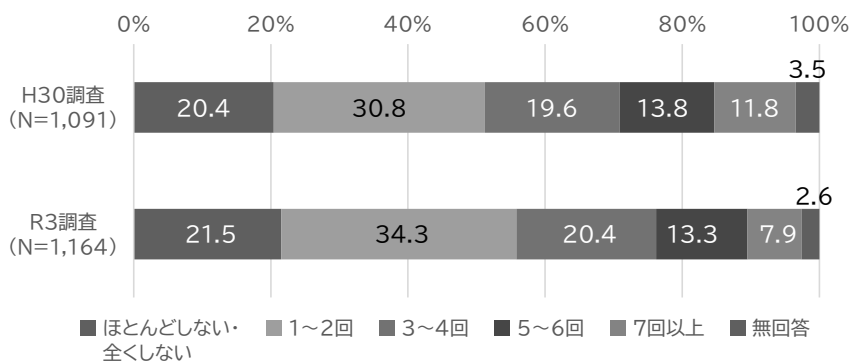
小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 子どもの運動・スポーツへの関心をみると、「外遊びなど、体を動かすこと」が最も高く、ついで「水泳やサッカー、野球などのスポーツをすること」「スポーツの試合を観ること」となっている。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



<子どもの文化・読書・スポーツに対する関心の有無>

- 学校以外で 30 分以上からだを動かす遊びや習い事に行くことを「ほとんどしない・全くしない」子どもは 21.5%となっている。
- 男子女子ともに、年齢があがるにつれて、「ほとんどしない・全くしない」割合が増加している。
- H30 調査と概ね同じ割合となっている。



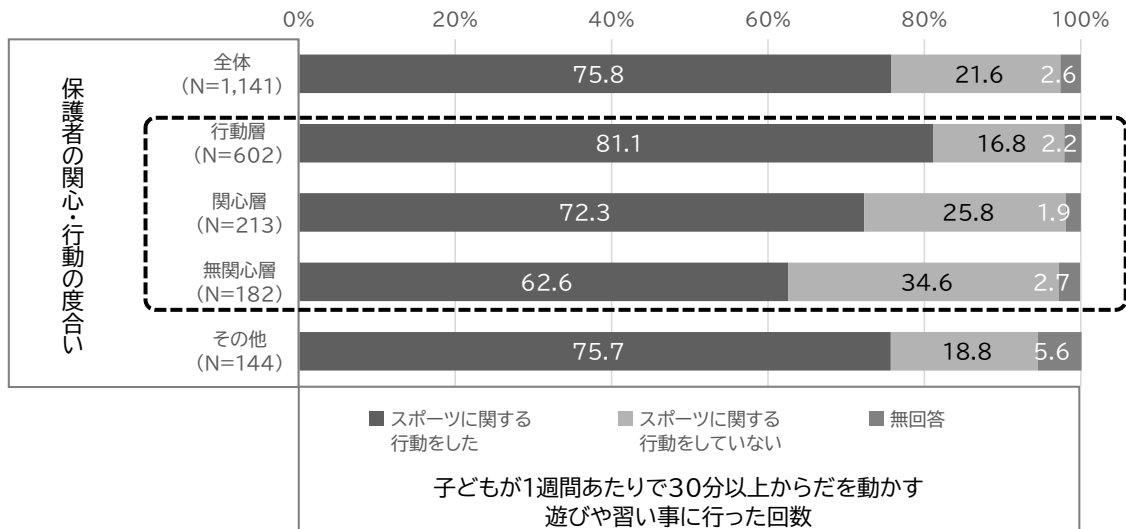
<子どもの運動・スポーツ実施の有無>

5 スポーツ分野に関する集計・分析結果

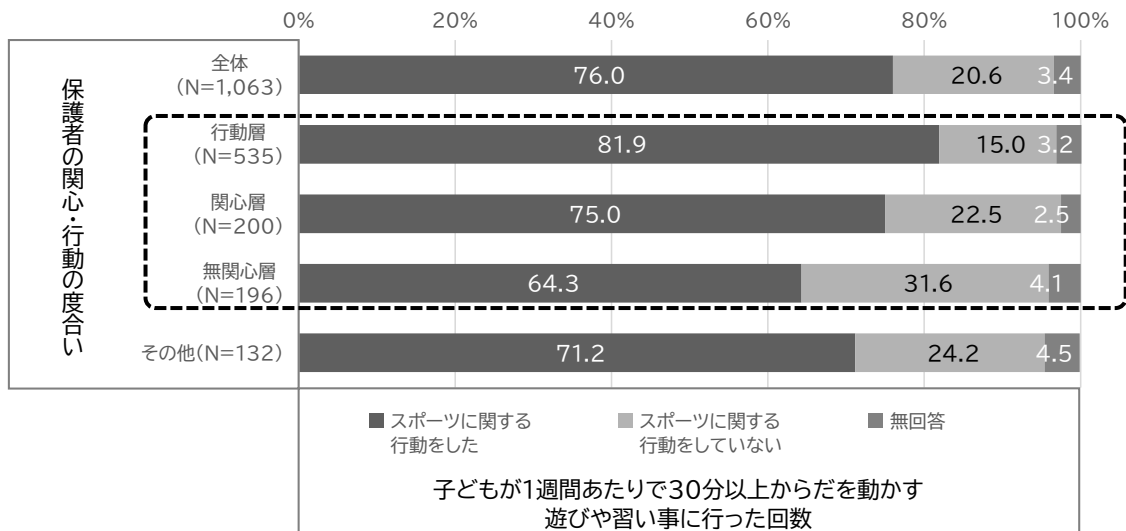
(4) 保護者と子どもそれぞれの運動・スポーツに対する関心・行動の関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 保護者が運動・スポーツに関心を持ち、行動している場合には、学校以外で30分以上からだを動かす遊びや習い事に行く子どもが多い。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査

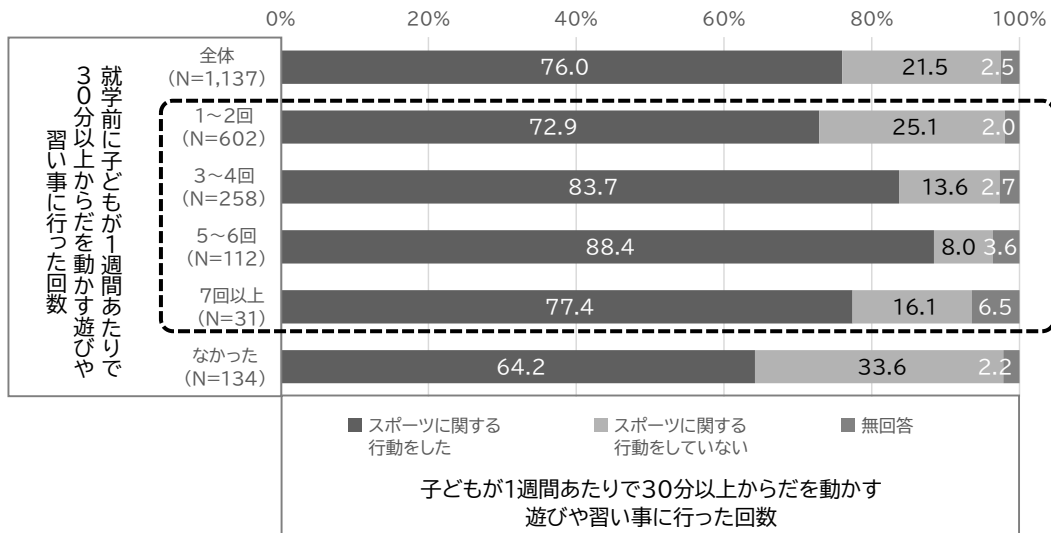


<保護者と子どもそれぞれの運動・スポーツに対する関心・行動の関連性>

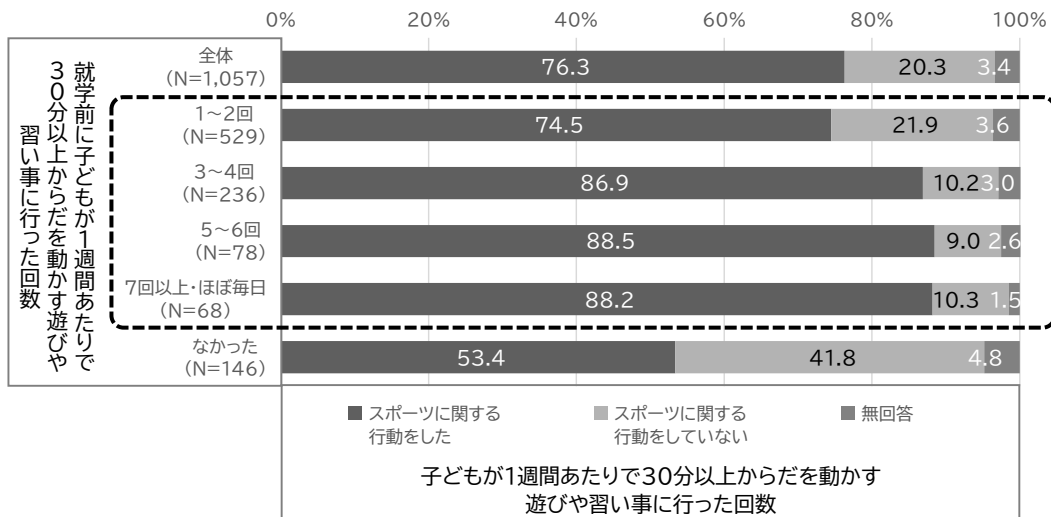
(5) 子どもにおける幼少期と現在の運動・スポーツの関連性

小学5年生・中学1年生向け調査（保護者向け・子ども向け）

- 就学前に運動・スポーツを実施していた子どもほど、現在も実施している傾向にある。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



【参考】H30 調査



<子どもにおける幼少期と現在の運動・スポーツの関連性>

(6) 関心・行動別にみた運動・スポーツにつながるきっかけ

一般区民向け調査

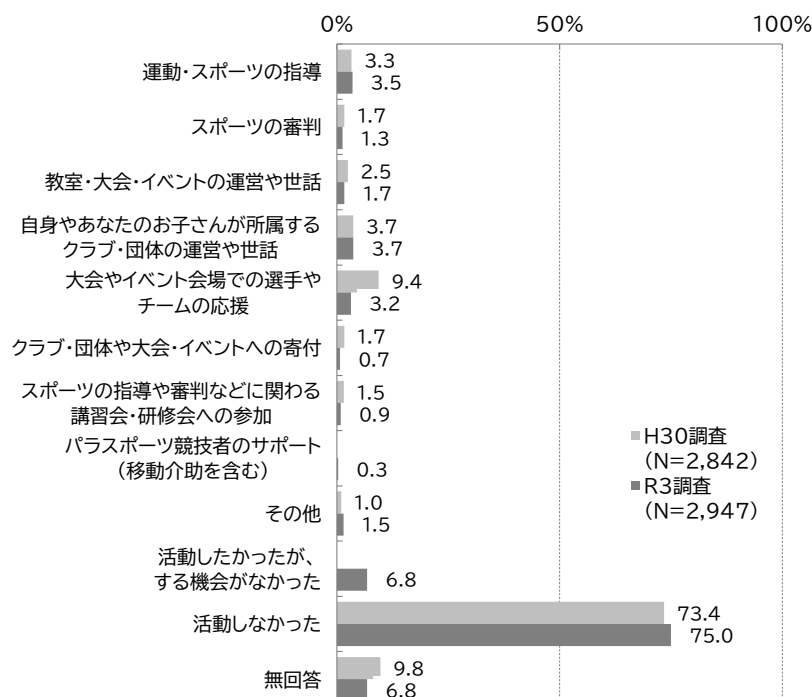
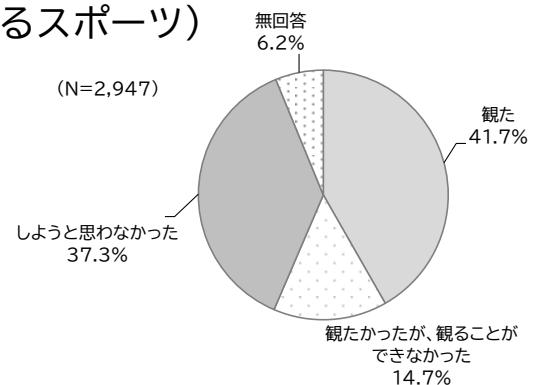
- 一般区民で関心をもったきっかけについてみると、関心層では「学校の授業や行事・部活動の経験」、行動層では「美容・健康を意識して」が最も多くなっている。
- 運動・スポーツをしなかった理由について、一般区民では「無関心層」「関心層」のいずれにおいても「新型コロナウイルスの影響のため」という回答が最も多くなっている。

小学5年生・中学1年生向け調査（子ども向け）

- 運動・スポーツをするようになるきっかけとして「無関心層」「関心層」のいずれにおいても「兄弟、姉妹や友達と一緒に運動・スポーツができる」という回答が最も多くなっている。

(7) 着目した項目（みるスポーツ、ささえるスポーツ）

- 過去1年間に、体育館屋外運動場やアリーナ等の施設やイベント等で直接、または、オンラインやWEBやテレビで、運動・スポーツの大会や試合などを「観た」が 41.7%と最も多く、次いで「しよと思わなかった」が 37.3%、「観たかったが、観ることができなかった」が 14.7%となっている。
- 過去1年間に運動・スポーツを支える活動を「しなかった」人は 75.0%となっている。運動・スポーツを支える活動をしなかった理由は「特に理由はない」を除くと「新型コロナウイルスの影響のため」が最も多く 24.8%となっている。
- H30 調査と同様の傾向がみられる。



6 3分野を横断した分析

(1) 3分野を横断した分析のまとめ

- 読書分野の行動層に対する文化・スポーツ分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。【P.27】。
- 文化分野の行動層に対するスポーツ分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。また、スポーツ分野の行動層に対する文化分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。【P.27】。
- 文化分野とスポーツ分野では、充てる時間が「減少した」という主旨の回答が4割ほど、「満足していない」という主旨の回答が4割ほどとなっている【P.29, 33】。読書分野では充てる時間が「増加した」という主旨の回答が3割ほどで、満足度については、「満足している」という主旨と「満足していない」という主旨の回答に大きな差はみられない【P.31】。
- 文化分野とスポーツ分野では、ともに活動の仕方に「感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった」という変化がみられており、新型コロナウイルスの影響が充てる時間、満足度の低下の要因になっていることが伺える【P.30, 34】。
- 文化分野については、20歳代以下の男性では「対面での参加の機会が減った」が多くなっている。また、20歳代以下の女性では「対面での参加の機会が減った」より「オンラインでの参加の機会が増えた」が多い【P.30】。
- 読書分野については、活動の仕方について「特に変化はない」が多くなっていることから、読書分野への働きかけにより区民の行動変容を促進していくことが期待されるといえる【P.32】。

6 3分野を横断した分析

(2) 関心・行動の傾向からみる分野間の関連性

一般区民向け調査

- 読書分野の行動層のうち、文化・スポーツ分野への関心層は無関心層より多い。このことから、読書分野の行動層に対する文化・スポーツ分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。
- 文化分野の行動層のうち、スポーツ分野の関心層が無関心層より多い。このことから、文化分野の行動層に対するスポーツ分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。
- スポーツ分野の行動層のうち、文化分野の関心層が無関心層より多い。このことから、スポーツ分野の行動層に対する文化分野への働きかけにより、関心層が行動層へ移行する可能性があると考えられる。

		【読書】関心行動層						【スポーツ】関心行動層					
		合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答	合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答
【文化】 関心行動層	全体	2,712	1,446	41	271	925	45	2,712	1,207	694	612	159	40
		100.0	53.3	1.5	10.0	34.1	1.7	100.0	44.5	25.6	22.6	5.9	1.5
	行動層	801	563	7	39	185	10	801	443	160	129	59	10
		100.0	70.3	0.9	4.9	23.1	1.2	100.0	55.3	20.0	16.1	7.4	1.2
	関心層	1,096	645	27	80	342	9	1,096	467	315	229	66	19
		100.0	58.9	2.5	7.3	31.2	0.8	100.0	42.6	28.7	20.9	6.0	1.7
	無関心層	729	208	7	144	353	23	729	252	201	237	30	9
		100.0	28.5	1.0	19.8	48.4	3.2	100.0	34.6	27.6	32.5	4.1	1.2

		【文化】関心行動層						【スポーツ】関心行動層					
		合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答	合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答
【読書】 関心行動層	全体	2,840	791	1,087	706	83	173	2,840	1,248	736	634	162	60
		100.0	27.9	38.3	24.9	2.9	6.1	100.0	43.9	25.9	22.3	5.7	2.1
	行動層	1,514	563	645	208	30	68	1,514	759	378	263	82	32
		100.0	37.2	42.6	13.7	2.0	4.5	100.0	50.1	25.0	17.4	5.4	2.1
	関心層	46	7	27	7	-	5	46	14	13	17	1	1
		100.0	15.2	58.7	15.2	-	10.9	100.0	30.4	28.3	37.0	2.2	2.2
	無関心層	286	39	80	144	8	15	286	88	75	103	19	1
		100.0	13.6	28.0	50.3	2.8	5.2	100.0	30.8	26.2	36.0	6.6	0.3

		【文化】関心行動層						【読書】関心行動層					
		合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答	合計	行動層	関心層	無関心層	その他	無回答
【スポーツ】 関心行動層	全体	2,832	791	1,077	720	84	160	2,832	1,482	45	285	990	52
		100.0	27.9	38.0	25.4	3.0	5.6	100.0	52.3	1.6	10.1	35.0	1.8
	行動層	1,268	443	467	252	45	61	1,268	759	14	88	391	20
		100.0	34.9	36.8	19.9	3.5	4.8	100.0	59.9	1.1	6.9	30.8	1.6
	関心層	753	160	315	201	18	59	753	378	13	75	279	17
		100.0	21.2	41.8	26.7	2.4	7.8	100.0	50.2	1.7	10.0	37.1	2.3
	無関心層	648	129	229	237	17	36	648	263	17	103	260	14
		100.0	19.9	35.3	36.6	2.6	5.6	100.0	40.6	2.6	15.9	40.1	2.2

(3) 3分野間で連携した取組みの地域への広がり

一般区民向け調査

- 区が推進する「ちよいスポ」「ちよいカル」「ちよい読み」は今後、認知度向上の取組が期待される。
- 認知度は年代があがるにつれて高まっている。

		問37. 区が推進する「ちよいスポ」「ちよいカル」「ちよい読み」をご存じですか(○は1つ)。				
		合計	参加した	聞いたことはあったが参加はしていない	知らなかった	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	35 1.2	261 9.1	2,435 84.9	136 4.7
	19歳以下:男性	37 100.0	-	-	35 94.6	2 5.4
	20歳代:男性	89 100.0	-	-	88 98.9	1 1.1
	30歳代:男性	169 100.0	-	11 6.5	152 89.9	6 3.6
	40歳代:男性	239 100.0	2 0.8	9 3.8	222 92.9	6 2.5
	50歳代:男性	229 100.0	-	15 6.6	213 93.0	1 0.4
	60歳代:男性	210 100.0	1 0.5	14 6.7	191 91.0	4 1.9
	70歳代:男性	199 100.0	1 0.5	20 10.1	159 79.9	19 9.5
	80歳以上:男性	109 100.0	3 2.8	15 13.8	69 63.3	22 20.2
	19歳以下:女性	32 100.0	-	1 3.1	29 90.6	2 6.3
	20歳代:女性	141 100.0	-	5 3.5	132 93.6	4 2.8
	30歳代:女性	168 100.0	3 1.8	13 7.7	151 89.9	1 0.6
	40歳代:女性	271 100.0	6 2.2	24 8.9	238 87.8	3 1.1
	50歳代:女性	308 100.0	1 0.3	29 9.4	271 88.0	7 2.3
	60歳代:女性	257 100.0	2 0.8	38 14.8	214 83.3	3 1.2
	70歳代:女性	258 100.0	11 4.3	47 18.2	174 67.4	26 10.1
	80歳以上:女性	151 100.0	5 3.3	20 13.2	97 64.2	29 19.2

6 3分野を横断した分析

(4) 新しい生活様式に対応した意識・行動の変化

文化 — 充てる時間の変化

- 全体では「やや減少した」「減少した」をあわせると40.4%となっている。
- 50歳以上の女性で「減少した」が多くなっている。

		問39. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、文化の分野に充てる時間に変化はありましたか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	99 3.5	155 5.4	1,194 41.5	388 13.5	772 26.9	263 9.2
	男性	1,281 100.0	39 3.0	62 4.8	632 49.3	147 11.5	281 21.9	120 9.4
	19歳以下:男性	37 100.0	2 5.4	3 8.1	19 51.4	3 8.1	9 24.3	1 2.7
	20歳代:男性	89 100.0	6 6.7	11 12.4	50 56.2	11 12.4	10 11.2	1 1.1
	30歳代:男性	169 100.0	9 5.3	6 3.6	94 55.6	29 17.2	23 13.6	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	12 5.0	15 6.3	143 59.8	27 11.3	37 15.5	5 2.1
	50歳代:男性	229 100.0	3 1.3	8 3.5	132 57.6	28 12.2	57 24.9	1 0.4
	60歳代:男性	210 100.0	4 1.9	8 3.8	97 46.2	19 9.0	62 29.5	20 9.5
	70歳代:男性	199 100.0	1 0.5	5 2.5	68 34.2	21 10.6	60 30.2	44 22.1
	80歳以上:男性	109 100.0	2 1.8	6 5.5	29 26.6	9 8.3	23 21.1	40 36.7
	女性	1,586 100.0	60 3.8	93 5.9	558 35.2	241 15.2	491 31.0	143 9.0
	19歳以下:女性	32 100.0	2 6.3	5 15.6	14 43.8	3 9.4	7 21.9	1 3.1
	20歳代:女性	141 100.0	20 14.2	13 9.2	69 48.9	18 12.8	18 12.8	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	8 4.8	23 13.7	73 43.5	31 18.5	29 17.3	4 2.4
	40歳代:女性	271 100.0	9 3.3	20 7.4	104 38.4	59 21.8	75 27.7	4 1.5
	50歳代:女性	308 100.0	14 4.5	21 6.8	109 35.4	51 16.6	109 35.4	4 1.3
	60歳代:女性	257 100.0	5 1.9	4 1.6	90 35.0	43 16.7	99 38.5	16 6.2
	70歳代:女性	258 100.0	1 0.4	2 0.8	67 26.0	27 10.5	104 40.3	57 22.1
	80歳以上:女性	151 100.0	1 0.7	5 3.3	32 21.2	9 6.0	50 33.1	54 35.8

文化 — 満足度

- 全体では「あまり満足していない」「満足していない」をあわせると38.1%となっている。
- いずれの年代・性別も「変わらない」が多くなっている。

		問40. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、文化の活動について、満足していますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	満足している	やや満足している	変わらない	あまり満足していない	満足していない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	80 2.8	148 5.2	1,274 44.4	555 19.4	537 18.7	273 9.5
	男性	1,281 100.0	34 2.7	61 4.8	659 51.4	277 16.9	192 15.0	118 9.2
	19歳以下:男性	37 100.0	4 10.8	2 5.4	19 51.4	3 8.1	8 21.6	1 2.7
	20歳代:男性	89 100.0	5 5.6	10 11.2	56 62.9	11 12.4	5 5.6	2 2.2
	30歳代:男性	169 100.0	6 3.6	6 3.6	97 57.4	27 16.0	25 14.8	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	8 3.3	13 5.4	151 63.2	38 15.9	24 10.0	5 2.1
	50歳代:男性	229 100.0	3 1.3	8 3.5	135 59.0	36 15.7	43 18.8	4 1.7
	60歳代:男性	210 100.0	3 1.4	11 5.2	97 46.2	45 21.4	34 16.2	20 9.5
	70歳代:男性	199 100.0	2 1.0	5 2.5	76 38.2	38 19.1	39 19.6	39 19.6
	80歳以上:男性	109 100.0	3 2.8	6 5.5	28 25.7	19 17.4	14 12.8	39 35.8
	女性	1,586 100.0	46 2.9	87 5.5	615 38.8	338 21.3	345 21.8	155 9.8
	19歳以下:女性	32 100.0	3 9.4	3 9.4	15 46.9	2 6.3	7 21.9	2 6.3
	20歳代:女性	141 100.0	15 10.6	15 10.6	69 48.9	23 16.3	16 11.3	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	7 4.2	13 7.7	80 47.6	40 23.8	26 15.5	2 1.2
	40歳代:女性	271 100.0	10 3.7	15 5.5	111 41.0	74 27.3	58 21.4	3 1.1
	50歳代:女性	308 100.0	5 1.6	21 6.8	122 39.6	85 27.6	67 21.8	8 2.6
	60歳代:女性	257 100.0	3 1.2	8 3.1	101 39.3	56 21.8	70 27.2	19 7.4
	70歳代:女性	258 100.0	1 0.4	9 3.5	76 29.5	45 17.4	65 25.2	62 24.0
	80歳以上:女性	151 100.0	2 1.3	3 2.0	41 27.2	13 8.6	36 23.8	56 37.1

文化 — 活動（参加）の仕方の変化

- 全体では「感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった」が最も多く 44.8%、ついで「密な環境でないかを気にするようになった」が 43.0%となっている。「対面での参加の機会が減った」は 32.9%となっている。
- 男性の若い年代では「密な環境でないかを気にするようになった」が多くなっている。
- 20 歳代以下の男性では「対面での参加の機会が減った」が多くなっている。また、20 歳代以下の女性では「対面での参加の機会が減った」より「オンラインでの参加の機会が増えた」が多くなっている。

		問41. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、文化の分野の活動(参加)の仕方に変化はありましたか。あてはまるものに○をご記入ください(○はいくつでも)。									
		合計	対面での参加の機会が増えた	対面での参加の機会が減った	オンラインでの参加の機会が増えた	オンラインでの参加の機会が減った	密な環境でないかを気にするようになった	活動の参加人数を気にするようになった	感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった	特に変化はない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867	104	943	532	132	1,233	1,006	1,284	620	671
		100.0	3.6	32.9	18.6	4.6	43.0	35.1	44.8	21.6	23.4
	男性	1,281	56	370	214	56	455	360	472	353	309
		100.0	4.4	28.9	16.7	4.4	35.5	28.1	36.8	27.6	24.1
	19歳以下:男性	37	13	14	3	3	13	13	12	14	6
		100.0	5.4	48.6	37.8	8.1	35.1	35.1	32.4	37.8	16.2
	20歳代:男性	89	4	31	21	6	33	23	31	33	15
		100.0	4.5	34.8	23.6	6.7	37.1	25.8	34.8	37.1	16.9
	30歳代:男性	169	13	52	38	10	62	49	61	50	34
		100.0	7.7	30.8	22.5	5.9	36.7	29.0	36.1	29.6	20.1
	40歳代:男性	239	3	73	51	6	100	78	104	73	37
		100.0	1.3	30.5	21.3	2.5	41.8	32.6	43.5	30.5	15.5
	50歳代:男性	229	10	83	43	9	107	78	101	62	34
		100.0	4.4	36.2	18.8	3.9	46.7	34.1	44.1	27.1	14.8
	60歳代:男性	210	11	61	29	9	71	60	79	59	44
		100.0	5.2	29.0	13.8	4.3	33.8	28.6	37.6	28.1	21.0
	70歳代:男性	199	8	32	13	8	45	39	55	49	80
		100.0	4.0	16.1	6.5	4.0	22.6	19.6	27.6	24.6	40.2
	80歳以上:男性	109	5	20	5	5	24	20	29	13	59
		100.0	4.6	18.3	4.6	4.6	22.0	18.3	26.6	11.9	54.1
女性	1,586	48	573	318	76	778	646	812	267	362	
	100.0	3.0	36.1	20.1	4.8	49.1	40.7	51.2	16.8	22.8	
19歳以下:女性	32	2	12	15	-	18	16	19	6	6	
	100.0	6.3	37.5	46.9	-	56.3	50.0	59.4	18.8	18.8	
20歳代:女性	141	5	47	50	3	65	58	68	38	20	
	100.0	3.5	33.3	35.5	2.1	46.1	41.1	48.2	27.0	14.2	
30歳代:女性	168	4	78	42	4	98	72	92	39	16	
	100.0	2.4	46.4	25.0	2.4	58.3	42.9	54.8	23.2	9.5	
40歳代:女性	271	12	130	86	28	168	150	176	41	31	
	100.0	4.4	48.0	31.7	10.3	62.0	55.4	64.9	15.1	11.4	
50歳代:女性	308	8	122	69	13	172	138	176	55	43	
	100.0	2.6	39.6	22.4	4.2	55.8	44.8	57.1	17.9	14.0	
60歳代:女性	257	14	88	32	12	130	105	137	37	61	
	100.0	5.4	34.2	12.5	4.7	50.6	40.9	53.3	14.4	23.7	
70歳代:女性	258	2	72	18	12	94	78	108	32	97	
	100.0	0.8	27.9	7.0	4.7	36.4	30.2	41.9	12.4	37.6	
80歳以上:女性	151	1	24	6	4	33	29	36	19	88	
	100.0	0.7	15.9	4.0	2.6	21.9	19.2	23.8	12.6	58.3	

6 3分野を横断した分析

読書 — 充てる時間の変化

- 全体では「増加した」「やや増加した」をあわせると31.8%となっている。
- いずれの年代・性別も「変わらない」が多くなっている。

		問39. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、読書の分野に充てる時間に変化はありましたか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	366 12.8	544 19.0	1,372 47.9	125 4.4	214 7.5	246 8.6
	男性	1,281 100.0	151 11.8	218 17.0	655 51.1	54 4.2	83 6.5	120 9.4
	19歳以下:男性	37 100.0	8 21.6	10 27.0	13 35.1	1 2.7	4 10.8	1 2.7
	20歳代:男性	89 100.0	17 19.1	19 21.3	47 52.8	3 3.4	2 2.2	1 1.1
	30歳代:男性	169 100.0	26 15.4	40 23.7	85 50.3	8 4.7	2 1.2	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	34 14.2	49 20.5	138 57.7	3 1.3	10 4.2	5 2.1
	50歳代:男性	229 100.0	22 9.6	37 16.2	144 62.9	11 4.8	14 6.1	1 0.4
	60歳代:男性	210 100.0	25 11.9	28 13.3	106 50.5	10 4.8	22 10.5	19 9.0
	70歳代:男性	199 100.0	16 8.0	19 9.5	92 46.2	11 5.5	19 9.5	42 21.1
	80歳以上:男性	109 100.0	3 2.8	16 14.7	30 27.5	7 6.4	10 9.2	43 39.4
	女性	1,586 100.0	215 13.6	326 20.6	717 45.2	71 4.5	131 8.3	126 7.9
	19歳以下:女性	32 100.0	3 9.4	5 15.6	20 62.5	1 3.1	2 6.3	1 3.1
	20歳代:女性	141 100.0	29 20.6	44 31.2	55 39.0	8 5.7	2 1.4	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	35 20.8	46 27.4	73 43.5	5 3.0	6 3.6	3 1.8
	40歳代:女性	271 100.0	47 17.3	77 28.4	120 44.3	9 3.3	16 5.9	2 0.7
	50歳代:女性	308 100.0	38 12.3	70 22.7	161 52.3	9 2.9	27 8.8	3 1.0
	60歳代:女性	257 100.0	23 8.9	34 13.2	141 54.9	18 7.0	29 11.3	12 4.7
	70歳代:女性	258 100.0	27 10.5	37 14.3	99 38.4	15 5.8	31 12.0	49 19.0
	80歳以上:女性	151 100.0	13 8.6	13 8.6	48 31.8	6 4.0	18 11.9	53 35.1

読書 — 満足度

- 全体では「満足している」という主旨と「満足していない」という主旨の回答に大きな差はみられない。
- いずれの年代・性別も「変わらない」が多くなっている。

		問40. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、読書の活動について、満足していますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	満足している	やや満足している	変わらない	あまり満足していない	満足していない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	276 9.6	303 10.6	1,566 54.6	257 9.0	193 6.7	272 9.5
	男性	1,281 100.0	102 8.0	115 9.0	737 57.5	127 9.9	72 5.6	128 10.0
	19歳以下:男性	37 100.0	9 24.3	5 13.5	16 43.2	2 5.4	4 10.8	1 2.7
	20歳代:男性	89 100.0	11 12.4	14 15.7	52 58.4	9 10.1	1 1.1	2 2.2
	30歳代:男性	169 100.0	17 10.1	14 8.3	108 63.9	14 8.3	8 4.7	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	20 8.4	28 11.7	158 66.1	19 7.9	8 3.3	6 2.5
	50歳代:男性	229 100.0	12 5.2	20 8.7	160 69.9	22 9.6	12 5.2	3 1.3
	60歳代:男性	210 100.0	16 7.6	18 8.6	114 54.3	25 11.9	16 7.6	21 10.0
	70歳代:男性	199 100.0	13 6.5	11 5.5	91 45.7	24 12.1	16 8.0	44 22.1
	80歳以上:男性	109 100.0	4 3.7	5 4.6	38 34.9	12 11.0	7 6.4	43 39.4
	女性	1,586 100.0	174 11.0	188 11.9	829 52.3	130 8.2	121 7.6	144 9.1
	19歳以下:女性	32 100.0	5 15.6	3 9.4	18 56.3	2 6.3	2 6.3	2 6.3
	20歳代:女性	141 100.0	22 15.6	29 20.6	71 50.4	11 7.8	5 3.5	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	27 16.1	25 14.9	87 51.8	17 10.1	9 5.4	3 1.8
	40歳代:女性	271 100.0	43 15.9	44 16.2	144 53.1	19 7.0	19 7.0	2 0.7
	50歳代:女性	308 100.0	26 8.4	36 11.7	193 62.7	27 8.8	17 5.5	9 2.9
	60歳代:女性	257 100.0	19 7.4	17 6.6	150 58.4	26 10.1	28 10.9	17 6.6
	70歳代:女性	258 100.0	21 8.1	27 10.5	110 42.6	20 7.8	23 8.9	57 22.1
	80歳以上:女性	151 100.0	11 7.3	7 4.6	56 37.1	8 5.3	18 11.9	51 33.8

読書 — 活動（参加）の仕方の変化

- 全体では「特に変化はない」が多くなっている。
- 性別で比較すると男性で「特に変化はない」が多くなっている。

		問41. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、読書の分野の活動(参加)の仕方に変化はありましたか。あてはまるものに○をご記入ください(○はいくつでも)。									
		合計	対面での参加の機会が増えた	対面での参加の機会が減った	オンラインでの参加の機会が増えた	オンラインでの参加の機会が減った	密な環境でないか気にするようになった	活動の参加人数を気にするようになった	感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった	特に変化はない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	87 3.0	236 8.2	184 6.4	57 2.0	484 16.9	297 10.4	558 19.5	999 34.8	1143 39.9
	男性	1,281 100.0	40 3.1	91 7.1	92 7.2	27 2.1	194 15.1	110 8.6	216 16.9	501 39.1	494 38.6
	19歳以下:男性	37 100.0	-	9 24.3	7 18.9	3 8.1	7 18.9	6 16.2	6 16.2	16 43.2	8 21.6
	20歳代:男性	89 100.0	5 5.6	7 7.9	13 14.6	5 5.6	17 19.1	8 9.0	17 19.1	43 48.3	25 28.1
	30歳代:男性	169 100.0	4 2.4	17 10.1	14 8.3	5 3.0	30 17.8	21 12.4	34 20.1	68 40.2	57 33.7
	40歳代:男性	239 100.0	6 2.5	24 10.0	23 9.6	4 1.7	53 22.2	29 12.1	52 21.8	105 43.9	66 27.6
	50歳代:男性	229 100.0	7 3.1	15 6.6	14 6.1	3 1.3	31 13.5	22 9.6	42 18.3	102 44.5	74 32.3
	60歳代:男性	210 100.0	13 6.2	6 2.9	14 6.7	3 1.4	20 9.5	12 5.7	27 12.9	93 44.3	80 38.1
	70歳代:男性	199 100.0	3 1.5	8 4.0	6 3.0	3 1.5	26 13.1	11 5.5	30 15.1	52 26.1	109 54.8
	80歳以上:男性	109 100.0	2 1.8	5 4.6	1 0.9	1 0.9	10 9.2	1 0.9	8 7.3	22 20.2	75 68.8
	女性	1,586 100.0	47 3.0	145 9.1	92 5.8	30 1.9	290 18.3	187 11.8	342 21.6	498 31.4	649 40.9
	19歳以下:女性	32 100.0	3 9.4	2 6.3	3 9.4	1 3.1	7 21.9	5 15.6	9 28.1	13 40.6	9 28.1
	20歳代:女性	141 100.0	9 6.4	18 12.8	15 10.6	3 2.1	23 16.3	15 10.6	30 21.3	62 44.0	32 22.7
	30歳代:女性	168 100.0	6 3.6	24 14.3	17 10.1	2 1.2	51 30.4	33 19.6	56 33.3	58 34.5	40 23.8
	40歳代:女性	271 100.0	13 4.8	34 12.5	26 9.6	10 3.7	77 28.4	49 18.1	74 27.3	85 31.4	87 32.1
	50歳代:女性	308 100.0	5 1.6	23 7.5	16 5.2	6 1.9	54 17.5	32 10.4	71 23.1	118 38.3	110 35.7
	60歳代:女性	257 100.0	4 1.6	24 9.3	5 1.9	4 1.6	46 17.9	30 11.7	59 23.0	78 30.4	108 42.0
	70歳代:女性	258 100.0	5 1.9	16 6.2	8 3.1	3 1.2	27 10.5	17 6.6	35 13.6	56 21.7	152 58.9
	80歳以上:女性	151 100.0	2 1.3	4 2.6	2 1.3	1 0.7	5 3.3	6 4.0	8 5.3	28 18.5	111 73.5

6 3分野を横断した分析

スポーツ — 充てる時間の変化

- 全体では「やや減少した」「減少した」をあわせると46.2%となっている。
- 特に19歳以下の男女、40歳以上の女性では「減少した」が多くなっている。

		問39. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、スポーツの分野に充てる時間に変化はありましたか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	増加した	やや増加した	変わらない	やや減少した	減少した	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	138 4.8	183 6.4	985 34.4	445 15.5	880 30.7	236 8.2
	男性	1,281 100.0	64 5.0	75 5.9	455 35.5	220 17.2	364 28.4	103 8.0
	19歳以下:男性	37 100.0	3 8.1	3 8.1	7 18.9	8 21.6	14 37.8	2 5.4
	20歳代:男性	89 100.0	5 5.6	6 6.7	35 39.3	13 14.6	29 32.6	1 1.1
	30歳代:男性	169 100.0	12 7.1	8 4.7	64 37.9	42 24.9	35 20.7	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	18 7.5	22 9.2	88 36.8	43 18.0	62 25.9	6 2.5
	50歳代:男性	229 100.0	10 4.4	14 6.1	98 42.8	34 14.8	71 31.0	2 0.9
	60歳代:男性	210 100.0	12 5.7	15 7.1	61 29.0	36 17.1	74 35.2	12 5.7
	70歳代:男性	199 100.0	1 0.5	5 2.5	74 37.2	30 15.1	55 27.6	34 17.1
	80歳以上:男性	109 100.0	3 2.8	2 1.8	28 25.7	14 12.8	24 22.0	38 34.9
	女性	1,586 100.0	74 4.7	108 6.8	530 33.4	225 14.2	516 32.5	133 8.4
	19歳以下:女性	32 100.0	3 9.4	2 6.3	9 28.1	6 18.8	11 34.4	1 3.1
	20歳代:女性	141 100.0	16 11.3	15 10.6	55 39.0	29 20.6	23 16.3	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	7 4.2	23 13.7	72 42.9	22 13.1	41 24.4	3 1.8
	40歳代:女性	271 100.0	13 4.8	35 12.9	87 32.1	42 15.5	91 33.6	3 1.1
	50歳代:女性	308 100.0	16 5.2	19 6.2	108 35.1	48 15.6	110 35.7	7 2.3
	60歳代:女性	257 100.0	7 2.7	9 3.5	91 35.4	40 15.6	96 37.4	14 5.4
	70歳代:女性	258 100.0	9 3.5	4 1.6	72 27.9	26 10.1	98 38.0	49 19.0
	80歳以上:女性	151 100.0	3 2.0	1 0.7	36 23.8	13 7.9	46 30.5	53 35.1

スポーツ — 満足度

- 全体では「あまり満足していない」「満足していない」をあわせると40.4%となっている。
- 19歳以下の男性を除くいずれの年代・性別も「変わらない」が多くなっている。

		問40. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、スポーツの活動について、満足していますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。						
		合計	満足している	やや満足している	変わらない	あまり満足していない	満足していない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	112 3.9	170 5.9	1,173 40.9	571 19.9	587 20.5	254 8.9
	男性	1,281 100.0	48 3.7	76 5.9	537 41.9	255 19.9	257 20.1	108 8.4
	19歳以下:男性	37 100.0	5 13.5	2 5.4	9 24.3	10 27.0	10 27.0	1 2.7
	20歳代:男性	89 100.0	2 2.2	11 12.4	45 50.6	14 15.7	15 16.9	2 2.2
	30歳代:男性	169 100.0	10 5.9	6 3.6	74 43.8	34 20.1	37 21.9	8 4.7
	40歳代:男性	239 100.0	13 5.4	20 8.4	103 43.1	47 19.7	50 20.9	6 2.5
	50歳代:男性	229 100.0	2 0.9	11 4.8	121 52.8	46 20.1	46 20.1	3 1.3
	60歳代:男性	210 100.0	8 3.8	17 8.1	75 35.7	49 23.3	46 21.9	15 7.1
	70歳代:男性	199 100.0	6 3.0	5 2.5	77 38.7	35 17.6	38 19.1	38 19.1
	80歳以上:男性	109 100.0	2 1.8	4 3.7	33 30.3	20 18.3	15 13.8	35 32.1
	女性	1,586 100.0	64 4.0	94 5.9	636 40.1	316 19.9	330 20.8	146 9.2
	19歳以下:女性	32 100.0	2 6.3	3 9.4	16 50.0	2 6.3	7 21.9	2 6.3
	20歳代:女性	141 100.0	14 9.9	17 12.1	75 53.2	18 12.8	14 9.9	3 2.1
	30歳代:女性	168 100.0	5 3.0	14 8.3	83 49.4	35 20.8	29 17.3	2 1.2
	40歳代:女性	271 100.0	16 5.9	18 6.6	110 40.6	65 24.0	60 22.1	2 0.7
	50歳代:女性	308 100.0	8 2.6	13 4.2	133 43.2	77 25.0	68 22.1	9 2.9
	60歳代:女性	257 100.0	8 3.1	16 6.2	97 37.7	58 22.6	59 23.0	19 7.4
	70歳代:女性	258 100.0	9 3.5	8 3.1	82 31.8	48 18.6	58 22.5	53 20.5
	80歳以上:女性	151 100.0	2 1.3	5 3.3	40 26.5	13 8.6	35 23.2	56 37.1

スポーツ — 活動（参加）の仕方の変化

- 全体では「感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった」が最も多く 48.5%、ついで「密な環境でないかを気にするようになった」が 47.9%となっている。「対面での参加の機会が減った」は 36.2%となっている。
- 若い年代では「密な環境でないかを気にするようになった」が多く、年代があがるにつれて「感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった」が多くなっている。

問41. 新型コロナウイルス感染症拡大前(2019年12月)と比較して、スポーツの分野の活動(参加)の仕方に変化はありましたか。あてはまるものに○をご記入ください(○はいくつでも)。

		合計	対面での参加の機会が増えた	対面での参加の機会が減った	オンラインでの参加の機会が増えた	オンラインでの参加の機会が減った	密な環境でないかを気にするようになった	活動の参加人数を気にするようになった	感染症対策が充分に行われているかを気にするようになった	特に変化はない	無回答
年齢性別のクロス項目	全体	2,867 100.0	117 4.1	1,039 36.2	228 8.0	152 5.3	1,372 47.9	1,180 41.2	1,390 48.5	583 20.3	599 20.9
	男性	1,281 100.0	62 4.8	469 36.6	96 7.5	76 5.9	562 43.9	480 37.5	569 44.4	315 24.6	254 19.8
	19歳以下:男性	37 100.0	2 5.4	21 56.8	6 16.2	5 13.5	19 51.4	18 48.6	18 48.6	7 18.9	6 16.2
	20歳代:男性	89 100.0	9 10.1	38 42.7	10 11.2	9 10.1	43 48.3	32 36.0	41 46.1	27 30.3	11 12.4
	30歳代:男性	169 100.0	3 1.8	79 46.7	13 7.7	11 6.5	79 46.7	68 40.2	77 45.6	40 23.7	25 14.8
	40歳代:男性	239 100.0	12 5.0	113 47.3	31 13.0	11 4.6	126 52.7	107 44.8	130 54.4	66 27.6	23 9.6
	50歳代:男性	229 100.0	14 6.1	87 38.0	18 7.9	13 5.7	128 55.9	99 43.2	120 52.4	55 24.0	23 10.0
	60歳代:男性	210 100.0	12 5.7	76 36.2	11 5.2	16 7.6	96 45.7	83 39.5	100 47.6	55 26.2	35 16.7
	70歳代:男性	199 100.0	5 2.5	34 17.1	6 3.0	3 1.5	45 22.6	42 21.1	52 26.1	51 25.6	82 41.2
	80歳以上:男性	109 100.0	5 4.6	21 19.3	1 0.9	8 7.3	26 23.9	31 28.4	31 28.4	14 12.8	49 45.0
	女性	1,586 100.0	55 3.5	570 35.9	132 8.3	76 4.8	810 51.1	700 44.1	821 51.8	268 16.9	345 21.8
	19歳以下:女性	32 100.0	2 6.3	15 46.9	6 18.8	4 12.5	18 56.3	15 46.9	17 53.1	6 18.8	5 15.6
	20歳代:女性	141 100.0	6 4.3	44 31.2	21 14.9	11 7.8	67 47.5	55 39.0	66 46.8	41 29.1	17 12.1
	30歳代:女性	168 100.0	5 3.0	66 39.3	25 14.9	3 1.8	104 61.9	85 50.6	98 58.3	27 16.1	23 13.7
	40歳代:女性	271 100.0	12 4.4	136 50.2	37 13.7	15 5.5	183 67.5	164 60.5	177 65.3	43 15.9	24 8.9
	50歳代:女性	308 100.0	5 1.6	122 39.6	21 6.8	14 4.5	168 54.5	148 48.1	182 59.1	60 19.5	42 13.6
	60歳代:女性	257 100.0	12 4.7	98 38.1	10 3.9	11 4.3	143 55.6	121 47.1	143 55.6	38 14.8	54 21.0
	70歳代:女性	258 100.0	8 3.1	69 26.7	9 3.5	13 5.0	96 37.2	85 32.9	106 41.1	32 12.4	99 38.4
	80歳以上:女性	151 100.0	5 3.3	20 13.2	3 2.0	5 3.3	31 20.5	27 17.9	32 21.2	21 13.9	81 53.6

6 3分野を横断した分析

(5) 各分野の関心・行動と地域への愛着や誇り

文化

- 区への愛着については、関心層、行動層で「あてはまる」主旨の回答が多くなっている。
- 区への誇りについては大きな傾向の違いはみられないが、いずれの層においても「あてはまる」主旨の回答が多くなっている。

		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。ア足立区に愛着を持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【文化】 関心行動層	全体	2652 100.0	693 26.1	973 36.7	689 26.0	147 5.5	150 5.7
	行動層	790 100.0	211 26.7	297 37.6	183 23.2	47 5.9	52 6.6
	関心層	1080 100.0	279 25.8	407 37.7	279 25.8	53 4.9	62 5.7
	無関心層	698 100.0	179 25.6	238 34.1	206 29.5	46 6.6	29 4.2

		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。イ足立区に誇りを持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【文化】 関心行動層	全体	2633 100.0	369 14.0	595 22.6	1158 44.0	271 10.3	240 9.1
	行動層	786 100.0	114 14.5	162 20.6	334 42.5	93 11.8	83 10.6
	関心層	1074 100.0	143 13.3	251 23.4	472 43.9	116 10.8	92 8.6
	無関心層	691 100.0	102 14.8	160 23.2	319 46.2	54 7.8	56 8.1

読書

- 区への愛着、誇りについてはともに、ほかの層と比較して行動層で「あてはまる」主旨の回答が多くなっている。

		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。ア足立区に愛着を持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【読書】 関心行動層	全体	2,754 100.0	742 26.9	1,003 36.4	709 25.7	147 5.3	153 5.6
	行動層	1,479 100.0	406 27.5	551 37.3	353 23.9	90 6.1	79 5.3
	関心層	44 100.0	17 38.6	9 20.5	12 27.3	2 4.5	4 9.1
	無関心層	272 100.0	67 24.6	85 31.3	84 30.9	15 5.5	21 7.7

		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。イ足立区に誇りを持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【読書】 関心行動層	全体	2,732 100.0	394 14.4	620 22.7	1,195 43.7	275 10.1	248 9.1
	行動層	1,469 100.0	209 14.2	336 22.9	629 42.8	157 10.7	138 9.4
	関心層	43 100.0	6 14.0	6 14.0	24 55.8	2 4.7	5 11.6
	無関心層	268 100.0	37 13.8	57 21.3	123 45.9	21 7.8	30 11.2

スポーツ

- 区への愛着については、関心層、行動層で「あてはまる」主旨の回答が多くなっている。
- 区への誇りについては無関心層より、関心層、行動層で「あてはまる」主旨の回答が多くなっている。

		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。ア足立区に愛着を持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【スポーツ】 関心行動層	全体	2,756 100.0	739 26.8	1,003 36.4	713 25.9	148 5.4	153 5.6
	行動層	1,241 100.0	355 28.6	468 37.7	287 23.1	63 5.1	68 5.5
	関心層	733 100.0	199 27.1	273 37.2	194 26.5	38 5.2	29 4.0
	無関心層	623 100.0	145 23.3	206 33.1	192 30.8	34 5.5	46 7.4
		問48. あなたは、次のことがどのくらいあてはまりますか。あてはまる番号を、それぞれ1つだけ選んでください。イ足立区に誇りを持っている					
		合計	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
【スポーツ】 関心行動層	全体	2,735 100.0	392 14.3	621 22.7	1,199 43.8	276 10.1	247 9.0
	行動層	1,233 100.0	195 15.8	282 22.9	522 42.3	128 10.4	106 8.6
	関心層	726 100.0	102 14.0	184 25.3	310 42.7	70 9.6	60 8.3
	無関心層	617 100.0	78 12.6	119 19.3	293 47.5	63 10.2	64 10.4